

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月18日
事業者名 (登録単位)	三井住友海上火災保険株式会社
所在地 (登録単位)	東京都千代田区
業種	J（金融業，保険業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期 限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記 述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動(脱炭素)への取組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数/社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-2 気候変動(脱炭素)への取組み	●脱炭素に向けた取組を進めている	・事業活動における温室効果ガス(GHG)排出量の削減取組を推進している。 ・2022年度末時点「GHG総排出量スコープ1・2・3」191,789(単位:t-CO2/削減率▲3.9%/対象範囲:グループ連結)	2050年度までに温室効果ガス排出量を実質ゼロ(ネットゼロ)とする目標を設定。また、本目標の達成に向け、2030年度の間目標(スコープ1, 2, 3の一部について50%削減)と再生可能エネルギーの導入率の目標(2030年60%)も設定。2050年ネットゼロの達成に向けては、当社の温室効果ガス排出量削減に加え、サプライチェーンでの削減が重要となることから、お客さま・代理店などのステークホルダーとともに、取組を進めて参ります。	年度末に「GHG総排出量スコープ1・2・3」の総量・前年比削減状況を確認。 目標に対する進捗状況に応じ、適切な対策を講じて参ります。	2030年度末	
社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍支援に向けた目標を設定している。	・女性管理職比率の目標を設定している(2022年度末時点19.5%/1,138名)。 ・役員における女性の割合(2022年度末時点27.3%/3名) ・ワーク・ライフ・バランスを推進する制度を整備している。 (2022年度:産前産後休業取得者数833名、育児休業取得者数1,143名・取得率99.5%、育児のための柔軟な勤務時間制度利用者数1,606名)	・当社では、女性が就業継続しやすい職場環境や両立支援制度の整備に更に取り組みで参ります。また、働きがいや成長へのチャレンジを後押しするために、経験拡大のための機会提供や、管理職育成に向けた研修制度の拡充等を進めて参ります。 ・2025年度末の女性管理職比率を23%以上、女性課長職比率20%以上とする。 ・2025年度末の育児休業取得率を100%(男女問わず)とする。	年度末に進捗を確認し、進捗に応じ目標に向けた適切な対策を講じて参ります。	2025年度末	
ガバナンス	YK-G-2 情報セキュリティ	●情報セキュリティ対策を行っている。	・個人情報を適切に管理し、「プライバシーマーク」など関連認証を取得している。 ・情報システムへのセキュリティ対策、規定を整備している。 ・従業員への情報セキュリティに関する研修を随時(年1回:全社員e-ラーニング受講必須/3か月に1回・ランダム:標的型攻撃メール訓練)行っている。 ・対策を行うための部署、担当を配置している。	・③記載の項目を引き続き徹底推進し、当社だけでなく代理店や取引先等のステークホルダーに対しても対策強化を図っていく。 ・グループ会社であるMS&ADインターリスク総研社による無償・有償の情報セキュリティ対策メニューの提供を推進。 ・情報漏洩、サイバー対策の保険商品の販売推進により、万が一の際の企業リスク防衛に貢献する。 ・当社真、代理店真による情報漏洩届出件数を2022年度比で引き下げる。	・年間を通じて、担当部署を中心に各種施策、規定、商品が適切な状態であるか見直し、社員、代理店、取引先等へ随時発信を行う。 ・年度末にセキュリティ対策研修の受講人数を確認する。	2025年度末	
地域	YK-L-2 横浜市内の地域コミュニティへの配慮	●横浜市と連携し、地域課題解決に向けた取組みを行っている。	・横浜市と2019年度に包括連携協定を締結している。 ・当社グループのSDGs推進、脱炭素に向けた各種メニュー(無償・有償)を提供している。	・Y-SDGs認証制度の支援を通じて、横浜市の事業者の持続的成長の後押しを行う。 ・Y-SDGs認証事業者向けに経営課題解決に向けたセミナー等を開催する。	・年度末に各種メニューの活用状況、セミナー実施数等の進捗を確認する	2025年度末	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月10日
事業者名 (登録単位)	株式会社崎陽軒
所在地区 (登録単位)	神奈川県横浜市西区
業種	E（製造業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めています。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動(脱炭素)への取組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利便を進めた●女性の活躍	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に要請者人数/社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-6 製品・サービスの提供を通じた環境問題の解決	●製品・サービスの提供を通じて環境問題の改善に貢献している	<ul style="list-style-type: none"> 再生可能エネルギー電力への切り替え。LED照明。 QC活動、発注精度向上による廃棄削減。 レジ袋でバイオ25等を使用。 水質浄化装置、臭気対策実施 三越伊勢丹限定販売企画として、「夏の大豆ミートのカレーピラフ」を販売。脱プラの取組みとして、木製のフォークを使用。 高島屋横浜店の「大豆ミートはこんなにおいしいフェア」にて「大豆ミートのカレーピラフ弁当」を販売。 ローソンストア100における、再生可能エネルギー電力への切り替え。 横浜市、無印良品とのコラボにて、「食品ロス削減月間」に 他のお弁当の生産工程で発生する端材や終売したおかずの在庫を使った『横浜市×崎陽軒「もったいない」を見直そう 弁当」を発売。 川崎市とコラボにて、木製折箱や木製フォークを使用した、『多摩川スカイブリッジ開通記念 かわさき彩々(カラフル)弁当』発売。 本店レストランにて、終売となった商品の食材を活用したバイキングメニューの考案や、大豆ミートを使用したメニューを提供。 	<ul style="list-style-type: none"> パシフィコ横浜とのコラボにて、サステナブルを意識したお弁当を開発中。 未着手店舗のLED化進行 引き続き、再生可能エネルギー電力の使用を推進。 	毎年年度末に各部門（担当部門）へと進捗確認	毎年度末まで	
社会	YK-S-8 製品・サービスの提供を通じた社会課題の解決	●製品・サービスの提供を通じて社会課題の解決に貢献している。	<ul style="list-style-type: none"> ベジタリアン用として動物由来の食材を使用しない「野菜で作ったお弁当」を販売（現在休止） 台湾 八徳敦化店を出店。現地では温かいものを好む傾向から、温かいオリジナルシウマイ弁当等の開発、販売 品質保証部門による製品原料の自社指定規格書を年1回更新し安全安心な製品づくりに取り組んでいる 食品添加物の使用について、チェックする仕組みがある。 栄養価が高く、ヘルシーでグルテンフリーも実現する米粉スイーツを中心とした専門店、HBStyle KIVOKENを2023年11月にニューオープン。 不足しがちな栄養素や季節の食材に着目したメニューを揃えたDELI製品を展開。 食材ロス対策として、シウマイ弁当に入っているマカロの割れてしまった部位や、期間限定商品の終売後に 残った食材を活用したメニューも販売中。取扱店舗拡大中。 台湾の方が日本に来た際に、「崎陽軒」そして「横浜」にいらしていただきかけ作りの一つとして、台湾の「ホテルグレイスリー台北」にて、崎陽軒コラボレーションルームをオープン。 台湾マンゴーの販売により、現地との連携強化。 アクティアシニアをターゲットとした、『ステーキと10種の野菜のお弁当』販売 北海道産帆立が中国の禁輸によって厳しい状況に置かれている中、北海道産帆立応援企画第1弾として、「帆立づくし弁当」を発売。 高齢化社会に向けた製品・販促をテーマに神奈川産学チャレンジプロジェクトに参加 	<ul style="list-style-type: none"> 季節毎の食材活用したDELI製品の継続開発。 台湾の金盞烏龍茶を販売予定。台湾崎陽軒を通じて、横浜と台湾の相互的な視認強化を目指す。 上記北海道産帆立応援企画として、北海道産帆立の刺身販売や、レストランでのフェア展開に向けて 準備中。 <p>その他（項目外）</p> <ul style="list-style-type: none"> 外国人技能実習生の受け入れ（4月から予定） 職場内、生活面それぞれの教育・支援のため、担当者を決めて準備中 	毎年年度末に各部門（担当部門）へと進捗確認	毎年度末まで	
ガバナンス	YK-G-4 企業の社会的責任	●事業によって社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応している。	<ul style="list-style-type: none"> 「グレイムドプリンセス号」へのシウマイ弁当寄付 地域の清掃活動参加（小さな親切運動、東口振興協議会、等） 真夏の打ち水、ライトダウンイベント参加 YMCA活動、フードバンクへの寄付 子ども食堂の豊休みの昼食に、シウマイ弁当を寄付。 CO2排出ゼロとする、カーボンオフセットの手法によって印刷された掛け紙を使用。 掛け紙・包装紙の印刷に100%再生エネルギーを使用。 2023年3月 パートナーシップ構築宣言 障がい者採用の継続と定着の支援（2年間退職者ゼロ） 	<ul style="list-style-type: none"> 子ども食堂等、引き続き新たな取組みを模索。 	毎年年度末に各部門（担当部門）へと進捗確認	毎年度末まで	
地域	YK-L-4 製品・サービスの提供を通じた地域問題の解決	●地域経済に資する製品・サービスを提供している	<ul style="list-style-type: none"> Y001 かながわ名産100選 遊大賞 横浜名物、横浜土産としてシウマイ・弁当類の製造販売 かながわ味のし弁当を季節毎に販売 神奈川の食材を使った、季節感のあるお弁当です。 本店レストランにて、神奈川県内の美味しい食材を使用した、地産地消フェアを開催。 ホテルアリスア新横浜にて、崎陽軒コンセプトルームを期間限定でオープン。 福井県と2022年7月19日に相互協力協定を締結。 福井食材を使用した「福笑御膳」を販売。 運動して、福井フェアも開催。 （鉄道150周年記念企画）JR東日本×横浜市歴史博物館×崎陽軒「鉄道開業150周年記念弁当」発売 （鉄道150周年記念企画）JR東日本×横浜開港資料館による鉄道開業150周年記念企画「復刻版シウマイ弁当」発売 横浜市交通局とのコラボにて、「横浜市営地下鉄開業50周年記念 横浜バイナツルケーキ 黒糖3個入」発売 横浜市消防局とのコラボにて、「横浜市消防局×崎陽軒 9月9日は救急の日 横浜月餅 3個入」発売 神奈川県とコラボ「ツケージ」の「昔ながらのシウマイ」発売。普段ご購入いただいているシウマイをきっかけに詐欺被害の防止対策の周知を図ります。 他、三溪園等地元イベントに対応したコラボ製品多数。 	<ul style="list-style-type: none"> 北陸新幹線延伸に向けた企画を調整中 延伸後の横浜観光需要増加を狙う。 引き続き、季節やイベントに合わせた企画製品を開発することにより、地域の活性化を目指す。 	毎年年度末に各部門（担当部門）へと進捗確認	毎年度末まで	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月6日
事業者名 (登録単位)	東急建設株式会社
所在地 (登録単位)	東京都渋谷区
業種	D（建設業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑦進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数／社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取組み	●脱炭素に向けた取組を進めている	Scope1によるGHG排出削減に向けて、低炭素燃料の導入を推進しています。具体的にはGTL燃料、RD燃料、BDF100燃料などを導入しています。現在の低炭素燃料導入率は全油脂使用量の2.9%となっています。また、Scope 2のGHG排出削減対策として、再生可能エネルギー由来電力の推進しています。現在の再生電力導入率は全現場の59%に達しています。	引き続き、低炭素燃料の導入推進、建設現場における再生可能エネルギー由来電力の導入拡大を図っていきます。	毎年、GHG排出量を実測にて算出し、公表しています。		当社は、GHG排出削減目標として、2030年度に2018年度比でScope 1、Scope 2とも30%の排出削減を行う事を長期経営戦略による目標に掲げています。
社会	YK-S-6 サプライヤーへの配慮	●サプライヤー（取引先）の事業活動や環境・社会への取組みを理解し、サプライチェーン全体で社会的責任を果たすために取り組んでいる	当社グループはこれまで協力的な調達先等のビジネスパートナーと協働し、法令遵守や環境負荷低減、人権尊重などに配慮しながら調達活動に取り組んできました。SDGsやESGなど、近年の社会的意識の高まりに対応するためこれまでの活動内容を調達方針として明確化しました。当社グループの考えとして社内外に広く共有しています。	パートナーである協力会社への支援のほか、当社調達方針や経営方針を伝える一環として、建築事業本部調達部長が東急保険コンサルティング（株）と連携し協力会社の職場を直接訪問する活動を開始しました。当社の「3つの提供価値」に関連した建設現場での取組みを促すなど、環境や人権、労働問題などの重要性を認識していただくように努めています。	パートナーである協力会社に対し、当社の調達方針等の理解度、人権尊重に資するサステナブルな資機材調達に関する理解度等について、毎年アンケート調査を実施し浸透度合いを把握します。		2026年度を目標としてサステナブルな調達を推進する企業にインセンティブを与え、優先発注を行う体制を築きます。
ガバナンス	YK-G-4 企業の社会的責任	●事業によって社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応している。	当社は、長期経営戦略において、Scope 1、2、3とも、2030年にGHG排出を30%削減（2018年度比）する目標を掲げ、それらに資する施策を推進しています。Scope 1、2においては、低炭素燃料導入、再生電力導入等を進めています。Scope3については、ZEB・ZEH施工高の向上や低炭素コンクリートの開発などに注力しています。	今後も引き続き、上記施策を推進していきます。	毎年の結果は、サステナビリティ委員会で進捗状況をモニタリングしています。特に重要な結果については取締役会へ報告を行い、社外に開示を行うガバナンス体制を構築しています。		当社は、GHG排出削減目標として、2030年度に2018年度比でScope 1、2、3とも30%の排出削減を行う事を長期経営戦略による目標に掲げています。
地域	YK-L-2 横浜市内の地域コミュニティへの配慮	●横浜市と連携し、地域課題解決に向けた取組みを行っている。	上郷地区開発においては、環境に十分配慮した開発を行うべく注力してきました。しかし、今後の事業展開の難しさから、上郷地区の開発は行わないものとなりました。	上郷地区の自然をどのように保全していくべきか？横浜市とも協議中です。環境保全を引き続き行って行く方針ですが、今後の目標は現在まだ決まっておりません。	横浜市との協議により今後の目標・進捗確認について決めていく予定です。		横浜市との協議により今後の目標・進捗確認について決めていく予定です。

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月30日
事業者名 (登録単位)	高砂熱学工業株式会社 横浜支店
所在地区 (登録単位)	東京都新宿区
業種	D（建設業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取り組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数／社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取組み	●脱炭素に向けた取組を進めている	・TCFD賛同、SBT認定取得 ・建築設備省エネ改修計画を客先へ提案し、脱炭素へ貢献 ・社用リース車をすべてHV車を導入済み	・客先施設における年間CO2削減への貢献：省エネ提案によるCO2削減量8000ton-CO2/年（スコープ3）	・省エネ提案をまとめ、CO2削減量を集計する	2023年度末	
社会	YK-S-1 安全・衛生管理、健康経営	●健康経営に取り組んでいる	・健康経営優良法人ホワイト500に認定2022年度 ・建設業に来年度から残業規制が適用されるため、業務の効率化、DX化を推進している。	・男性育児休暇の100%取得 ・全社員1週間の連続休暇取得（年1回以上） ・管理職：メンタルヘルスマネジメント検定ラインケア取得促進	・年度末に休暇取得状況確認 ・メンタルヘルスクア検定資格取得状況確認	2023年度末	
ガバナンス	YK-G-1 公正な経済取引	●公正な経済取引を行っている。	毎年10月の「競争法遵守月間」において、社長メッセージの配信、eラーニングの実施、競争法遵守の誓約書の提出などを実施	適正な決算開示を行うため、ルールに則った売上・利益・費用・原価計上を行うため「工事会計勉強会」を実施、周知徹底を図る	・勉強会出席者名簿 ・勉強会資料	2023年度末 かつ継続的	
地域	YK-L-2 横浜市内の地域コミュニティへの配慮	●地域社会とのコミュニケーション機会を設けている。	毎年6月、環境活動の実施（今年度は6/18に89名参加で関内地区のゴミ清掃）	所在地が横浜市内にある大学のインターンを受入れ、大学側とのコミュニケーション向上を図ると同時に当社の認知度を高める	・社内発信文書、参加者名簿、国内旅行傷害保険証券 ・学生記入の業務日報	2023年度末 かつ継続的	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月28日
事業者名 (登録単位)	横浜植木株式会社
所在地 (登録単位)	神奈川県横浜市南区
業種	D（建設業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数／社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-3 水の効率的な利用・管理	●水の効率的な利用・管理を行っている	社内、社外に雨水タンクを設置。雨水を再利用し花壇、苗木の水やりを行っている。	管理公園のすべてに雨水タンク設置を目指す。	年度末に管理公園設置率を確認する。	2024年度末	
社会	YK-S-5 従業員の人材育成・能力強化	●従業員に能力開発、教育訓練の機会や人材育成のための仕組みを提供している	パーソル総合研究所の研修制度により対象者の受講可能にしている	社員に対して、受講の機会を与える	年度末に受講者人数／社員数を確認する	2023年度末	
ガバナンス	YK-G-1 公正な経済取引	●公正な経済取引を行っている。	コンプライアンス研修を行う	社員に対して、コンプライアンス研修を行う	年間1回以上のコンプライアンス研修会を開く	2023年末	
地域	YK-L-2 横浜市内の地域コミュニティへの配慮	●地域社会とのコミュニケーション機会を設けている。	地元小学校などと共同で、食育活動の推進を行う	小学校の食育活動を行う	年4回以上の食育活動を行う	2023年度末	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月27日
事業者名 (登録単位)	社会福祉法人孝楽会
所在地区 (登録単位)	神奈川県横浜市神奈川区
業種	P（医療，福祉）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度“Y-SDGs”認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期 限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記 述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数／社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-4 廃棄物・有害化学物質の管理・3Rの推進	●廃棄物・有害化学物質を適切に管理している	もったいない市と称し、職員より不用品を募り、必要としている職員の手へ渡る為の場を設けている。残った品もNPOへの譲渡等を行いリユースに取り組んでいる。	もったいない市などの機会を利用し、ゴミの正しい分別や3Rを続ける事の意義も学べるようにする。	職員に対してアンケートなどの実施。	2024年度末	
社会	YK-S-2 多様な人材の活躍	●外国人、障がい者、高齢者等、職場内の多様な人材の活躍支援に関する取組みがある。	外国語対応、高齢・障がい者向けのバリアフリーなど職場環境を整備している。	外国人、高齢者、障がい者の労働者枠の拡張。	年度末の外国人や障がい者の割合確認。	2024年度末	
ガバナンス	YK-G-2 情報セキュリティ	●情報セキュリティ対策を行っている。	個人情報の管理体制の構築、職員への演習を含めた情報管理システムへのセキュリティ対策を実施している。	情報管理についてセキュリティ対策の継続、職員に対して個人端末使用時も含めた情報セキュリティ研修の実施。	職員に対してアンケートなどの実施。	2024年度末	
地域	YK-L-2 横浜市内の地域コミュニティへの配慮	●地域社会とのコミュニケーション機会を設けている。	NPO、企業、行政等の多様な主体と連携し活動している。地域の災害・防犯活動などに参加している。	NPO等との連携を継続し、新設した地域交流スペースでの自治会や青空サロンの実施などを通じて地域コミュニティとの関係をより深めていく。	実施回数確認とアンケートの実施。	2024年度末	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月22日
事業者名 (登録単位)	株式会社つま正
所在地 (登録単位)	神奈川県横浜市神奈川区
業種	I（卸売業，小売業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取り組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取り組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数／社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-6 製品・サービスを通じた環境問題の解決	●製品・サービスの提供を通じて環境問題の改善に貢献している	本来捨ててしまう野菜の部分（根・茎・葉など）を煮出し、無駄なく活用、飲む野菜ダシスープにし、フードロス削減しております。 煮出した後の野菜くずは、コンポスト化し畑の肥料として使用しており、素材の循環により無駄がなく、持続可能な農業を目指しております。	つま正では、催事出店での販売の中で、八百屋の取り組みとして飲む野菜ファーストの紹介もしております。引き続き来年も、会社として取り組んでいる事を一般の方にも周知していきます。また、SNS等を通じて、本取り組みを積極的に発信する事で、社会全体でのフードロスに対する意識の向上に繋げていきます。	飲む野菜ファーストインスタグラムのフォロー数の確認。 飲む野菜ファーストHPのアクセス数の確認。	2025年12月	
社会	YK-S-8 製品・サービスを通じた社会課題の解決	●製品・サービスの提供を通じて社会課題の解決に貢献している。	捨ててしまう野菜の皮・根・茎・葉をゆっくりと時間をかけて煮出す事で、スープを作っております。 自社で捨ててしまう野菜の皮や根、また生産者の元で廃棄になってしまう規格外野菜も立派なダシとして使えます。 野菜の新たな価値を創出する事で、野菜全体の価値向上や生産者の所得向上に繋がります。 廃棄される野菜を有効活用し、フードロスを削減する事で、飢餓を0に。また、生産者支援に向けて八百屋として取り組んでおります。	未だ、自社カット野菜の製造時に出る野菜の根や皮を全て利用するには至っておらず、廃棄が出てしまっている現状です。 来年もマルシェ等での販売、各種ECサイトでの販売を伸ばし、「飲む野菜ファースト」の需要を高める事で、よりフードロスを削減し、廃棄野菜の有効活用に繋げていきます。	カット野菜を製造する加工場から出る野菜の根・茎・葉をはじめとした、「飲む野菜ファースト」製造時の材料量の集計（仕入れ総量）の確認。	2024年12月	
ガバナンス	YK-G-4 企業の社会的責任	●事業によって社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応している。	自社のカット野菜工場では、毎日沢山の野菜の捨ててしまう部分（根・茎・葉）が出ています。そんな部分もただ捨ててしまうのではなく、スープとして食べ物に変わり、コンポストとして肥料になる事で、ゴミをより減らしております。	カット野菜の向上で出た野菜の廃棄部分（皮や根）、その全てをスープの材料には出来ていないのが現状です。販促活動により、飲む野菜ファースト自体の需要を高める事で、より生産量を増やし、自社のカット野菜工場の廃棄量を減らして行きます。	飲む野菜ファースト製造時、使用した野菜の皮等の使用量（自社カット野菜工場から飲む野菜ファースト製造場への仕入れ量）の確認。	2024年12月	
地域	YK-L-4 製品・サービスを通じた地域問題の解決	●地域経済に資する製品・サービスを提供している	飲む野菜ファーストによって、廃棄野菜の新たな利用価値を生み出し、生産者が商品としてその野菜出荷できるようになる事で、ロス分も売上となり、地域の生産者の所得向上に繋がります。また、コンポスト化する事で無駄のない循環が生まれ、地産地消にも繋がります。 さらに、飲む野菜ファーストは無添加なスープで、手軽に野菜の栄養素を摂れる為、買った方の体にも優しいスープとなっております。	飲む野菜ファーストの製造量を増やす事で、より野菜を捨ててしまう機会を減らし、廃棄となってしまう規格外野菜も材料として買い取れるような機械を増やします。 また、コンポスト化した肥料の先も横浜市内で増やす事で、地域の持続可能な農業の助けとなります。	生産者の元で出た、規格外野菜の仕入れ量の確認。 コンポスト化した量の集計（製造後に出た野菜くずのコンポスト化総量）	2025年12月	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月20日
事業者名 (登録単位)	ナイス株式会社
所在地 (登録単位)	神奈川県横浜市鶴見区
業種	I（卸売業，小売業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めています。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数／社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取組み	●脱炭素に向けた取組を進めている	温室効果ガス排出量の削減について中長期の目標を設定している。2050年までに、お取引先様やお客様をはじめとしたステークホルダーとの連携によって、バリューチェーン全体での温室効果ガスの排出量について、実質ゼロにすることを掲げている。	2050年目標を踏まえ、2026年までに社有林の二酸化炭素吸収量を踏まえた自社のカーボンニュートラルを達成することを目指している。そのために、再エネの積極的な活用と省エネ活動により自社のGHG排出量を削減するとともに、社有林の循環利用により二酸化炭素吸収量を増大させる。	温室効果ガス排出量及び吸収量については、当社ホームページ及び統合報告書等で公開する。	2026年度末	
社会	YK-S-1 安全・衛生管理、健康経営	●健康経営に取り組んでいる	会社が健全であるためには社員一人ひとりが心身ともに健康であることが重要であるという認識のもと、代表取締役社長を健康経営推進責任者とし、人事部、健康保険組合、共済会、労働組合、産業医及び保健師が参画する健康経営推進体制において、社員とその家族のこころからの健康づくりを推進し、健康意識の向上をはかる「健康経営」の実践に取り組んでいる。この一環として、法定の安全衛生委員会とは別に、社員の健康と安全を目的として、会社、健康保険組合、労働組合の三者で組成した労務推進委員会において、社員の状態を定量的に把握・共有しているほか、各職場の委員からの報告をもとに、課題・好事例を共有しながら対応を検討し、対策を講じている。	健康経営優良法人の認定を取得する。	当社ホームページ及び経済産業省の該当サイトで公開される。	2023年度末	
ガバナンス	YK-G-3 企業統治体制の構築	●企業統治体制を構築している。	取締役を委員とするサステナビリティ委員会がコンプライアンスやリスク管理、労働安全衛生を含めたサステナビリティに関する事項全般を統括し、定期的に進捗確認・議論を行っている。	サステナビリティ委員会のもと、当社拠点及びグループ会社各社ごとにコンプライアンス及びリスク管理の推進責任者を置く。責任者に向けて研修を年2回実施し、責任者が各職場で社員研修を実施することで、社内浸透を図る。	活動については、当社ホームページ及び統合報告書等で公開する。	継続的に実施	
地域	YK-L-2 横浜市内の地域コミュニティへの配慮	●横浜市と連携し、地域課題解決に向けた取組みを行っている。	横浜市と包括連携協定を締結し、環境・健康に配慮した建築物の普及や木材の利用促進、災害対策、街の魅力発信等に取り組んでいる。	包括連携協定に基づく、住宅・非住宅における木材の利用促進や、耐震・健康・環境に配慮したマンション・戸建住宅の普及、市内の小中学校との連携授業の実施等により、地域社会・経済の活性化を図る。	活動については、当社ホームページ及び統合報告書等で公開する。	継続的に実施	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月18日
事業者名 (登録単位)	株式会社ココレイ
所在地 (登録単位)	神奈川県横浜市保土ヶ谷区
業種	D（建設業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めています。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数／社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取組み	●脱炭素に向けた取組を進めている	社用車のハイブリッドカー化を推進する。2021年11月6/30台（20%） 2123年11月8/31（26%）	社用車のハイブリッドカー率50%	年度末にハイブリッドカー台数/全社用車台数（%）を確認する	2026年度末	
社会	YK-S-1 安全・衛生管理、健康経営	●健康経営に取り組んでいる	①社員の配偶者に健康診断の受診を勧奨している ②社員に同居家族のインフルエンザ予防接種費を助成している	①社員の配偶者の健康診断の受診率100% ②社員の同居家族のインフルエンザ予防接種率80%	①②共に年度末に確認する。	2028年度末	
ガバナンス	YK-G-1 公正な経済取引	●公正な経済取引を行っている。	経営方針で「ビジネスパートナーに関する方針」「処罰に関する方針」を策定している。	ビジネスパートナー満足度（BPS）調査を実施し、満足度向上に継続的に取り組む。目標スコアは80ポイント以上。	安全衛生協会総会（4月）でアンケートを調査を実施する。	2028年度末	
地域	YK-L-2 横浜市内の地域コミュニティへの配慮	●地域社会とのコミュニケーション機会を設けている。	地域清掃・保土ヶ谷かるがもマラソンへの出場および協賛、保土ヶ谷区社協フードバンク、新井中分校生徒の職業体験、新井町新星駅伝大会への出場および協賛、市内中学校での職業講話等	地域のイベントやボランティア活動に一名でも多くの社員に参加してもらう。	年度末にイベントに参加した社員を確認する。	2023年度末	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月17日
事業者名 (登録単位)	株式会社濱田園
所在地 (登録単位)	神奈川県横浜市南区
業種	D（建設業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度“Y-SDGs”認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数／社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-5 天然資源・生物多様性への配慮	●天然資源や生物多様性へ配慮している。	・弊社は近隣小学校と協定を結び自社山林や学校において生物多様性について教育指導しています。・横浜水のふるさと道志の森基金に寄付活動は毎年行っています。・チェーンソー油にバイオオイル（分解性に優れた）を使用しています。・マイバック持参活動を啓発しています。	目標としては生物多様性に配慮した製品を購入です。事務用品や生活必需品について森林認証マークやエコマーク製品を増やしています。コピー用紙、ティッシュ、トイレトーパーパーは100%を目指しています。	結果の確認方法はCSR・ISO14001文書です。	目標達成期限は2025年3月です。	
社会	YK-S-1 安全・衛生管理、健康経営	●健康経営に取り組んでいる	弊社は健康経営に取り組んでおります。1.定期健康診断の受診率を100%にする。2.働きやすく快適な職場環境を実現。3.健康情報の発信を積極的に行う。	今後の目標としては健康づくりの研修やセミナーに参加し健康情報の発信、カウンセリングできる体制を目指しています。「横浜健康経営証」は現在申請中です。	結果の確認方法は「横浜健康経営証」が確認となります。	目標達成期限は2025年3月です。	
ガバナンス	YK-G-3 企業統治体制の構築	●企業統治体制を構築している。	弊社の社内会議（月1回）後を教育の場としてコンプライアンス研修を行っております。コンプライアンス資料は各官庁のものを参考に弊社法令順守宣誓書や法令順守一覧により教育しています。	今後の取組みとしては外部機関による研修やセミナーに参加し目標としては最新の企業統治について社内でコンプライアンス研修を行い社員に理解させることです。	結果としてはセミナーや研修の申込書や振込票、最新の法令順守一覧、CSR、ISO文書などです。	目標達成期限は2025年3月です。	
地域	YK-L-3 横浜における文化・芸術活動の促進	●横浜地域において、文化・芸術活動に携わっている	十数年においてNPO法人地域コミュニティネットワーク・コミュニティネットワーク・ヨコハマ（地域福祉や町おこしなど 弊社社長は副理事）に寄付や協賛金を出しています。また数十年において横浜開港祭、みなみ桜まつり、金刀比羅大鷲神社、六ツ川大池囃子（お囃子・和太鼓 毎年弊社で獅子舞をお願いしている）、六ツ川竜の鼓会（お囃子・和太鼓）に寄付や協賛金を出しています。	今後は横浜の文化・芸術・スポーツ活動を行う個人や組織を支援するため、協賛金や寄付活動を広げていきます。	振込票やCSR文書などです。	目標達成期限は2025年3月です。	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月16日
事業者名 (登録単位)	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 横浜支店
所在地 (登録単位)	東京都渋谷区
業種	J（金融業，保険業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数/社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取組み	●脱炭素に向けた取組を進めている	横浜市と協同で開催している「脱炭素ビジネススタイルの創出・浸透」に向けて、区内地区でシェアサイクルの実証実験に参画し、可能な限り社有車での移動を減らすようにしています。	12月28日までに実証実験は行われるが、社員に対してこの取組の意義を理解してもらい、日常生活でも車の移動から自転車や公共交通の利用をお願いします。	実証実験終了後、実験期間のデータやアンケートから今後のシェアサイクルの活用について検討していきます。	2026年2月頃には実験の結果も参考にしながらこの取組の継続の可否を決めていきます。	
社会	YK-S-1 安全・衛生管理、健康経営	●健康経営に取り組んでいる	健康経営を浸透するために、「ヘルスケアコンソーシアム」を立ち上げ、地域の事業者の皆さんに対して「健康経営」を推進している。そのためにも社員全員が「健康経営」について知識を深めるよう勉強会やプロジェクトを構築している。	社員全員が、「健康経営」について理解できているかを段階的に検証していく。2023年10月に健康経営推進に同意を得た地域の事業者さんと「ヘルスケアコンソーシアム」立ち上げのキックオフミーティングを開催。今後、この趣旨に賛同していただける事業者をさらに募り、「健康経営」の内容や重要性を浸透していく。	社員に対しては「健康経営」についての理解の現状をアンケート等で確認していく。「ヘルスケアコンソーシアム」の体制が構築できているかどうかプロジェクトチームで検証。	2024年3月には、「健康経営」について全社員が理解し、「ヘルスケアコンソーシアム」が機能していく体制に持っていく。	
ガバナンス	YK-G-4 企業の社会的責任	●事業によって社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応している。	自動車保険のテレマティクスビッグデータを使い、神奈川県警との協同研究の締結や横浜市や川崎市に対して交通安全マップの提供の提案をし、事故を未然に防ぐ取組を推進。 非営利活動法人へ「MS & ADゆにぞんスマイルクラブ」による寄付活動。	引き続き、地方公共団体や地域教育機関や福祉施設等に交通安全マップの提供や当社のビッグデータによる事故の未然防止策の提案活動を行う。 「ゆにぞんスマイルクラブ」による寄付活動を社員に再度案内を可能な限り協力を要請していく。	交通安全マップや事故未然防止策の提案先を確認して計画的に活動できたかを確認。 「ゆにぞんスマイルクラブ」による寄付先を選定していく。	年度末（3月）に確認していく。	
地域	YK-L-2 横浜市内の地域コミュニティへの配慮	●横浜市と連携し、地域課題解決に向けた取組みを行っている。	2022年12月8日に横浜市と「循環経済に資する魅力的な脱炭素ライフスタイル創出・浸透事業」の協定を締結いたしました。協定期間は2025年3月31日までとなっている。この協定をもとに、横浜市との協同事業者として、横浜市と共に取組をしている。現在は2023年10月6日より4回にわたり「よこはまカーボンニュートラル事業創発ワークショップ」および「脱炭素ビジネススタイルの創出・浸透に向けて」区内地区でシェアサイクルの実証実験を2023年11月10日から12月28日まで行われている。	「よこはまカーボンニュートラル事業創発ワークショップ」に参画された方のアイデアや意見等を横浜市並びに関係者と整理をし、実装できるかどうか、そのための課題の洗い出しを論議していく。また、一方「脱炭素ビジネススタイルの創出・浸透に向けて」区内地区でのシェアサイクルの実証実験において、データやアンケートで脱炭素ライフスタイルの変容が見られたかを検証していく。	ワークショップでのアイデアや意見が次年度の課題（実証実験）に繋がるか論議を重ねていく。また、実証実験での結果を検証して「脱炭素ライフスタイルの変容」に繋がる課題を模索していく。	横浜市と協定期限（2025年3月31日）までに「2050年横浜市ゼロカーボン」に貢献できるよう協同事業者としてモデルプランを構築していく。	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月16日
事業者名 (登録単位)	株式会社新世
所在地 (登録単位)	神奈川県横浜市港南区
業種	D（建設業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取り組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数/社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-1 環境マネジメント・コミュニケーション	●環境マネジメント体制を構築している。	ISO14001を取得している。	ISO14001の認定と運用を継続していく	ISO14001認定証	取り組み内容の継続	
社会	YK-S-7 顧客に対する配慮	●品質管理に関する取り組みを行っている。	ISO9001を取得している	ISO9001の認定と運用を継続していく。	ISO9001認定証	取り組み内容継続	
ガバナンス	YK-G-4 企業の社会的責任	●事業によって社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応している。	地域イベントへの参加や協力、地域の清掃活動等の実施や、中学校の職場体験の受け入れ、工事周辺の近隣小学校での機械体験学習等、地域への社会貢献活動を行っている。	今後も継続して、地域のイベントへの協力や清掃活動、中学校の職場体験の受け入れ等地域への社会貢献活動を行っていく。	HPへの公開、横浜市のイメージアップ、創意工夫・社会貢献の資料	取り組み内容の継続	
地域	YK-L-2 横浜市内の地域コミュニティへの配慮	●横浜市と連携し、地域課題解決に向けた取り組みを行っている。	自然災害や大規模震災に備え、緊急災害時に出動する協定を横浜市と締結している。（災害協力事業者）	横浜市との連携を継続し、有事の際は積極的に協力する。	令和6年度災害協力事業者名簿	2024年度末	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月16日
事業者名 (登録単位)	独立行政法農林水産消費安全技術センター 横浜事務所
所在地 (登録単位)	埼玉県さいたま市中央区
業種	S（公務（他に分類されるものを除く））

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数／社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-1 環境マネジメント・コミュニケーション	●自団体の環境への取組みを開示している。	・環境報告書を作成し、FAMICの組織全体の環境分野における取組みを公開している。 ・環境報告書には環境マネジメント体制を明記している。	・検査・分析等業務から発生する廃液及び廃プラスチック等を適切に処理する。 ・事務用消耗品類のグリーン商品の購入（100%）	毎年度の取組結果をFAMICのホームページにて公表	常時継続して実施	
社会	YK-S-1 安全・衛生管理、健康経営	●職場における安全・衛生管理に取り組んでいる	・作業中の事故等を防ぐための職場の安全対策ルールを定めている。（労働安全衛生マネジメントシステム） ・毎月一度、安全衛生委員会を開催するとともに、産業医による職場巡視を行っている。	・「新たな化学物質規制」が導入されたことに伴い、労働安全衛生マネジメントシステム手順書のリスクアセスメントなどの実施手順を改正 ・安全衛生委員会の議事録を共有化	・所内会議及び電子掲示板にて所内で情報を共有化	常時継続して実施	
ガバナンス	YK-G-2 情報セキュリティ	●情報セキュリティ対策を行っている。	・情報システムへのセキュリティ対策を施している。 ・職員への情報セキュリティに関する研修を行っている。 ・対策を行うための担当部署を配置している。	・情報セキュリティの確保に関する規程等の遵守 ・FAMIC外から転入してきた職員に対するITリテラシー研修の継続（100%）	定期的に担当部署による個別チェックを実施	常時継続して実施	
地域	YK-L-2 横浜市内の地域コミュニティへの配慮	●地域社会とのコミュニケーション機会を設けている。	・インターンシップを受け入れる制度を設けている。 ・災害備蓄品の未利用食品のフードバンクへの寄付のため、地域のNPO法人との連携協定を締結している。	・インターンシップ受け入れのお知らせをホームページにて掲載 ・災害備蓄品の賞味期限を確認し、譲渡できる未利用食品を譲渡する	・インターンシップ実施要領に基づく報告書にて確認 ・納品書等により確認	常時継続して実施	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月15日
事業者名 (登録単位)	武松商事株式会社
所在地 (登録単位)	神奈川県横浜市中区
業種	R（サービス業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑦進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動(脱炭素)への取組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数/社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-2 気候変動(脱炭素)への取組み	●脱炭素に向けた取組を進めている	「エコアクション2.1」を通じた環境配慮への取組みを実施。	プラスチックの水平リサイクル等、新たな社会要請に呼応できる運営体制を構築する。	収集運搬における組織運営・配車計画の効率化および中間処理における機械設備の適宜投入・施設機能の見直し等の進捗を確認する。	2025年度末	
社会	YK-S-1 安全・衛生管理、健康経営	●職場における安全・衛生管理に取り組んでいる	「安全衛生委員会」「安全大会」「交通安全ミーティング」「職場巡回」等で安全衛生に関わる活動を推進。事故防止・再発防止対策に継続して取り組んでいる。	従前の取組みを継続し、さらなる「安全風土」を醸成して年度安全衛生活動計画・事故削減目標等の完全達成を目指す。	事故発生件数、損害保険料の増減	2024年度末	
ガバナンス	YK-G-2 情報セキュリティ	●情報セキュリティ対策を行っている。	ISO27001 ISMS認証審査を定期的チェック機会と捉え、情報の「機密性」「完全性」「可用性」確保を継続的に取り組んでいる。	ISO規格改訂に基づく、管理策の見直しを機会に、より実情に応じた管理ルールに見直し、「セキュリティ風土」を醸成する。	「インシデントゼロ」の継続的達成	2025年度末	
地域	YK-L-2 横浜市内の地域コミュニティへの配慮	●地域社会とのコミュニケーション機会を設けている。	環境保護に関する講話、リユース施設案内、アップサイクルワークショップ、清掃活動等を通じて、小中高生、地域自治会、地域企業等とのコミュニケーション機会を積極的に作っている	従前の活動を継続的に実施すると共に、適宜ホームページやSNS、社内報等を通じて社内外への情報発信を行い、地域と関わる機会を増やす。	イベント等の実施回数 (前年度実施件数を上回る)	2024年度末	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月14日
事業者名 (登録単位)	株式会社田澤園
所在地 (登録単位)	神奈川県横浜市南区
業種	D（建設業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数／社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取組み	●脱炭素に向けた取組を進めている	CO2排出量ゼロ工事の達成のため、岩手県県有林J-クレジットを購入した。	対象工事を選定し、CO2排出量ゼロ工事を実践する。また、その際のノウハウを文書化し、CO2排出量ゼロ工事のマニュアル化を目指す。	対象工事の施工計画書及び完成図書	令和7年3月	
社会	YK-S-5 従業員の 人材育成・能力強化	●従業員に能力開発、教育訓練の機会や人材育成のための仕組みを提供している	施工管理系の職種に就く新入社員や希望者を対象として、全5回の研修を企画した。第1回研修として「AutoCADの使い方」と題して研修を行った。	全5回の社内研修を確実に実施すること、研修後の受講者にヒアリングを行い、研修資料のブラッシュアップ及び次回開催の準備を進める。	研修資料とヒアリング結果	令和6年3月	
ガバナンス	YK-G-5 事業継続 と事業継承	●事業継続や事業継承に関する取組みが進められている。	国土交通省関東地方整備局の「建設会社における災害時の事業継続力認定」を取得した。	「建設会社における災害時の事業継続力認定」の継続取得及び、計画した防災計画や防災訓練を確実に履行すること。	「建設会社における災害時の事業継続力認定」の認定証及び事業継続計画書の確認	継続認証の取得は令和6年4月予定だが、事業継続力の向上について期限は設けない。	
地域	YK-L-1 横浜における 雇用促進	●従業員の1/2以上が横浜市民である（非正規・パートを含む）	従業員の横浜市民率は88%であり、評価項目は達成している。雇用確保の更なる取組みとして、市内高校や職業訓練校に対して、就職希望者に向けた会社概要資料を提供している。	継続して横浜市民の雇用を確保するために、市内にある高校や職業訓練校に社内情報をまとめた資料を提供し、採用市場における露出を増やす。	年度ごとの会社概要資料	資料の提供は毎年行うため、期限は設けない。	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月14日
事業者名 (登録単位)	株式会社サンオータス
所在地 (登録単位)	神奈川県横浜市港北区
業種	I（卸売業，小売業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動(脱炭素)への取組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数／社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-2 気候変動(脱炭素)への取組み	●脱炭素に向けた取組を進めている	<ul style="list-style-type: none"> EV急速充電器の設置（現状7ヶ所） EV、シェアサイクル付賃貸物件の保有（1件） ガソリンスタンド3拠点にて太陽光発電を利用 神奈川県、京浜急行電鉄株式会社と「脱炭素化、地域課題解決に向けた連携協定」を締結している 車の排ガスに含まれる有害物を大幅に低減する環境車検の展開、エンジン洗浄機の販売 	<ul style="list-style-type: none"> EV急速充電器設置場所を15ヶ所まで増加する EV、シェアサイクル付賃貸物件の継続保有 太陽光発電の発電量の維持 環境車検の継続展開、エンジン洗浄機の年間販売目標台数の設定 	年1回、数値実績の確認及びサービス内容の確認	2030年度末	
社会	YK-S-1 安全・衛生管理、健康経営	●健康経営に取り組んでいる	<ul style="list-style-type: none"> 健康経営優良法人認定を取得している 「横浜健康経営認証クラスAAA」を取得している 年1回健康チャレンジキャンペーンの実施（コースを選び、達成度をPCやスマートフォンで日々入力することで意識を高める） 	<ul style="list-style-type: none"> 「横浜健康経営認証クラスAAA」「健康経営優良法人」の認証を継続する 従業員の健康意識向上をはかるため、年1回健康チャレンジキャンペーンを継続的に実施する 	横浜健康経営認証、健康経営優良法人認定の継続 ・チャレンジキャンペーンの参加人数、達成状況の確認	継続して実施	
ガバナンス	YK-G-4 企業の社会的責任	●事業によって社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応している。	社会へのポジティブな貢献を目指しポジティブインパクトファイナンス（PIF）を導入。KPIを設定し、進捗状況についてモニタリングを開始。	ポジティブインパクトファイナンス（PIF）導入時のKPI達成を目指し、各種項目について実施していく。	年1回、KPIの達成進捗状況についてモニタリングを実施。	2030年度末	
地域	YK-L-2 横浜市内の地域コミュニティへの配慮	●横浜市と連携し、地域課題解決に向けた取組みを行っている。	横浜水道局広報サポーターとして、横浜水道局とのコラボイベント『Yokohama Save The Water2022』を開催	年1回社員及び地域住民への水資源に関する啓蒙活動の継続実施	年に1回実施状況を確認	2024年度末	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月14日
事業者名 (登録単位)	株式会社オカムラ
所在地 (登録単位)	神奈川県横浜市西区
業種	E（製造業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認 方法 (自由記述)	⑥目標達成期 限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記 述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動(脱炭素)への取組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数/社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-2 気候変動(脱炭素)への取組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	2050年カーボンニュートラルの実現に向けて取組みを進めています。事業活動で使用する電力を100%再生可能エネルギーにすることを旨とする国際的なイニシアチブ「RE100」に加盟しました(2022年3月)。既に一部の生産事業所等で水力発電による電力への切り替えや太陽光発電設備の導入を進めています。	2050年 事業で使用する電力の再生可能エネルギー比率100%	上記目標値の達成をもって確認予定	2050年度	
社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍支援に向けた目標を設定している。	女性従業員比率・女性管理職比率の向上に取り組んでいます。女性管理職を増やす施策として、女性従業員がリーダーシップスキルとマインドを習得するための研修を実施しています。	女性従業員比率 2024年度までに22% 女性管理職比率 2024年度までに7%	上記目標値の達成をもって確認予定	2024年度	
ガバナンス	YK-G-3 企業統治体制の構築	●企業統治体制を構築している。	オカムラは経営の機動性の確保と取締役会によるモニタリング機能の強化を目的として執行役員制度を導入しており、これにより、代表取締役の指揮命令の下、執行役員が業務執行を行う体制を構築するとともに、取締役会は、経営の重要な意思決定および業務執行の監督を主な役割としています。また、取締役会には社外取締役を置くとともに、取締役会の任意の諮問機関として独立社外取締役を委員長かつ主要な構成員とする指名委員会・報酬委員会を置くことにより、取締役および執行役員等の指名ならびに報酬等の決定のプロセスの客観性および透明性を確保しています。さらに、業務分掌規程および職務権限規程により、各職位の職務および権限を定め職務執行が適正かつ効率的に行われる体制としています。取締役会については、取締役12名で構成され、内6名が社外取締役です。また、オカムラは監査役会制度採用会社であり、監査役は取締役および執行役員の執行について厳正な監査を行っています。監査役会については、監査役4名で構成され、内2名が社外監査役です。	取締役会の多様性、独立性、客観性の充実によるガバナンス強化 独立社外取締役100%の維持 女性取締役比率25% (3/12) 以上	上記目標値の達成をもって確認予定	2024年3月末	
地域	YK-L-2 横浜市内の地域コミュニティへの配慮	●地域社会とのコミュニケーション機会を設けている。	オカムラは、子どもたちの環境意識の向上を目的に、従業員が小学校に出向いてオカムラが蓄積してきた知見などをもとに授業を行っています。授業の中では、児童たちにとって身近な学校の机とイスを題材に、世界と日本の森林の現状や資源の有限性を伝え、環境問題が身近な問題であることを学び、自分たちができることを見つけて行動する気付きの場を提供しています。	オカムラグループのものづくりや事業活動で得た知見を活かした環境教育の実施、地域の環境保全活動への参画などを通じて、地域社会との共生を図るとともに環境意識の向上に貢献していきます。	取組み結果については、適時情報開示に努めます。	継続的な活動実施が目標のため期限なし	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月10日
事業者名 (登録単位)	パシフィックコンサルタンツ株式会社
所在地 (登録単位)	東京都千代田区
業種	L（学術研究，専門・技術サービス業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取り組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数／社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-1 環境マネジメント・コミュニケーション	●自社の環境への取り組みを開示している。	当社グループは、IPCC（気候変動政府間パネル）が設立された1988年以降、いち早く気候変動対策のコンサルティングを開始し、30年以上にわたり国内外で環境、エネルギーなどに関連するコンサルティングや事業を幅広く手掛けてきました。 世界的な環境経営（脱炭素経営）への動きの加速化、2020年10月の政府によるカーボンニュートラル宣言等を踏まえ、当社グループの姿勢を示すとともに、事業を通じて温室効果ガスの排出量の削減に貢献するという強い意志を込めて、以下の2点を柱とする「Pacific Net Zero」を2021年6月に宣言しました。	1. 当社グループの温室効果ガス排出量の実質ゼロの実現に向けて、環境経営をより一層深化させるため、省エネ対策や再生可能エネルギーの発電・利用、新しい働き方の推進などの取り組みを加速化するなどの具体的な行動を取り、その進捗についても適時・適切に開示していきます。 2. 脱炭素化に関する政策立案に長年関与してきた経験やエンジニアリングの豊富な実績を活かし、都市や地域、企業の戦略立案から現場実装までのトータルデザインとワンストップサービスによって、社会インフラや顧客ビジネスの脱炭素化への移行を支援し、環境と経済の好循環による脱炭素社会、持続可能な社会の実現に貢献します。	モニタリングの体制構築に向けて内部で検討中。	1→2030年まで 2→2050年まで	
社会	YK-S-1 安全・衛生管理、健康経営	●健康経営に取り組んでいる	2023年4月より、「今後の経営の方向性について」の中で、6つの変革施策の一つに「人材戦略」が掲げられました。その中で、人材戦略と一体に進める取り組みとして「健康宣言」および「パシフィックコンサルタンツDE&I宣言」が採択されました。	・企業は従業員を「経営資源」ではなく、企業の成長の要である「経営投資の対象」として位置付ける。 ・従業員と企業が目的や価値観を共有し、成長のスパイラルアップを実現する。 ・企業の経営目標の実現に必要な人材の採用や育成、従業員一人ひとりの適性に応じた人員配置、公正かつ公平な人事評価等を実現する。 ・グループ全体を見据え、多様な人材が成長し、活躍することができるグループ間での人材交流やスキルアップ等の仕組みを構築する。	取締役会による事業計画、中期経営計画、長期ビジョンの実践、モニタリングを行う。	2025年までに、必要な投資を適宜実施し、長期ビジョン2030達成に寄与する。	
ガバナンス	YK-G-5 事業継続と事業継承	●事業継続や事業継承に関する取り組みが進められている。	2023年4月より、「今後の経営の方向性について」の中で、6つの変革施策の一つに「リスクマネジメント（コンプライアンス他）」が掲げられました。	・経営・執行一体となり、リスクマネジメントに関する PDCA サイクルを回す。 ・取締役会での定常的なモニタリング、議論を行い、状況に応じた経営判断、方針の変更、システムの見直し等を行う。 ・技術、営業、コーポレートが協働し、初動におけるリスクマネジメントの強化、フォローアップとフィードバックの強化を行い、影響の最小化を図る。 ・懲戒に関するしきみの見直しを行う。	取締役会による事業計画、中期経営計画、長期ビジョンの実践、モニタリングを行う。	2025年までに、必要な投資を適宜実施し、長期ビジョン2030達成に寄与する。	
地域	YK-L-4 製品・サービスを通じた地域問題の解決	●地域経済に資する製品・サービスを提供している	当社が代表企業として参画しているPark Line推進協議会において、日本大通りでの道路空間利活用による滞留性向上や、山下公園における新たな移動体験の社会実証を通じた回遊性向上の取り組みを行っている。また、水辺空間の利活用として、観光庁事業の一環で「クルージング・イマージンシアター」を行った。	①社会実証（企画・検証） 具体的な実証・実装を通じて、具体的な効果やアウトプットを残すとともに、国や自治体・地元へのPRにつなげるきっかけへ ②道路政策検討 ①を踏まえて、これからの道路のあり方、活用検討による、新しい道路政策立案に向けた動きへ ③道路リノベーション（計画・設計等） ①②ふまえた道路などの具体的な計画・設計により、新しい道路政策の具現化に貢献 ④PPP（コンサル、事業） 具体地域に入り込むことで把握できる地域ニーズ（観光・交通・脱炭素化等）の解決に向けたPPP事業検討 ⑤周辺街づくり（計画等） 具体地域に入り込むことで把握できる地域ニーズ（地域活性化等）の解決に向けた街づくり検討	当協議会の中で、定例会や年1回の総会等で活動報告を実施し、構成企業へ取り組みを共有する。	構成企業含めて検討中。	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月10日
事業者名 (登録単位)	横浜建設株式会社
所在地 (登録単位)	神奈川県横浜市栄区
業種	D（建設業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数／社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取組み	●脱炭素に向けた取組を進めている	・省エネ型設備への更新や燃料転換などを実施している。	空調設備、P C、エレベーター等を省エネ型に更新する。	設備の設置状況 P C管理表	2025年度末	
社会	YK-S-1 安全・衛生管理、健康経営	●職場における安全・衛生管理に取り組んでいる	・「ISO45001」労働安全衛生に関する認証を取得している。	毎月の安全大会を継続する。 アルコールチェックを実施する。	安全大会資料 アルコールチェックのデータ	2025年度末	
ガバナンス	YK-G-2 情報セキュリティ	●情報セキュリティ対策を行っている。	・社内ネットワークのセキュリティ対策として、「subgate」を導入している。	従業員への情報セキュリティに関する研修を行う。	研修の記録・資料	2025年度末	
地域	YK-L-2 横浜市内の地域コミュニティへの配慮	●地域社会とのコミュニケーション機会を設けている。	・地域の防災・防犯・清掃活動に参加している。	防犯パトロールを継続する。 警察に防犯カメラの情報提供をする。	パトロールの記録 防犯カメラの情報提供回数の確認	2025年度末	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月9日
事業者名 (登録単位)	株式会社ホテル、ニューグランド
所在地区 (登録単位)	神奈川県横浜市中区
業種	M（宿泊業，飲食サービス業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認 方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記 述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数/社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-6 製品・サービスを通じた環境問題の解決	●製品・サービスの提供を通じて環境問題の改善に貢献している	当社はハイグレード客室においては、プラスチック製アメニティの一部削減を実施している。	全客室タイプにおいて、のプラスチック製アメニティの使用を廃止する。	ホームページ等で開示。	2024年末まで	
社会	YK-S-8 製品・サービスを通じた社会課題の解決	●製品・サービスの提供を通じて社会課題の解決に貢献している。	状態に関係なく廃棄される花は国内に年間で10億本以上と言われる中で、短期間の会場装飾で廃棄される花を再活用する為、中区の「ロスフラワープロジェクト」に参画し、同区を通じてNPOや県立高校などに寄贈し、リースやドライフラワーなどに再利用している。	ロスフラワープロジェクトの取組みの更なる拡大と、その活動を広く周知する。	ホームページ等で開示。	2024年末まで	
ガバナンス	YK-G-3 企業統治体制の構築	●企業統治体制を構築している。	宿泊・飲食業種への就業敬遠と他業界への人材流出が進み、人材確保に腐心する状況が続く中、人材を資本と捉え、その価値を最大限に引き出すことで、中長期的な企業価値向上に繋げる「人的資本経営」の推進に努めている。	「人材が集まり、離れていかない、魅力的な職場づくり」を確立すべく、更なるコンプライアンス体制の強化と、従業員の資産形成を支援する仕組みを構築する。	一定の制度を確立し、可能な内容であればホームページ等で開示。	2024年末まで	
地域	YK-L-2 横浜市内の地域コミュニティへの配慮	●横浜市と連携し、地域課題解決に向けた取組みを行っている。	山下公園通りの清掃活動と緑化活動による地域の美化や、中区加賀町消防団に入団し、地域社会の防災力向上に努めるほか、横浜開港の歴史文化の継承と地域の魅力を発信するイベント「ハマフェス」の運営に積極的に参加している。	当社は地元財界と横浜市民の力により、関東大震災復興のシンボルとして誕生し、地域の繁栄とともに日本を代表するクラシックホテルへ発展を遂げました。当社が果たすべき社会的役割は、歴史的建造物を維持・保存しながら持続的成長を実現し、国際都市横浜の一翼を担っていくことであると認識し、現状の取組を拡充しながら、これからも市民の皆様のご期待に応えるべく地域社会の発展に貢献してまいります。	ホームページ等で公開。	当社は多くの皆様の温かいご支援のもと、2027年に100周年を迎えることとなりますので、節目の年となる2027年を目標達成期限に設定致します。	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月30日
事業者名 (登録単位)	株式会社丸晶産業
所在地 (登録単位)	神奈川県横浜市港北区
業種	E（製造業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取り組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取り組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数／社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-3 水の効率的な利用・管理	●水の効率的な利用・管理を行っている	製造、廃棄における水を再利用している	再利用の比率を高める取り組みを行います	年度末に再利用した水の量を確認する	2024年度末	
社会	YK-S-7 顧客に対する配慮	●品質管理に関する取り組みを行っている。	資源の再利用をした製品の推進	資源を再利用した製品の提案を行います	資源再利用率を確認する	2024年度末	
ガバナンス	YK-G-4 企業の社会的責任	●事業によって社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応している。	CO2の排出量を削減する取り組みを行っている	製造過程、輸送過程におけるCO2の排出量を抑制する取り組みを行います	CO2排出量を確認する	2024年度末	
地域	YK-L-1 横浜における雇用促進	●従業員の1/2以上が横浜市民である（非正規・パートを含む）	嘱託制度を推進した、高齢者の雇用促進をおこなっている	引き続き、雇用促進を行います	定年の引き上げの見直しを行う	2024年度末	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月29日
事業者名 (登録単位)	株式会社ロフトシステムズ
所在地区 (登録単位)	神奈川県横浜市中区
業種	I（卸売業，小売業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度“Y-SDGs”認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数／社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-6 製品・サービスを通じた環境問題の解決	●製品・サービスの提供を通じて環境問題の改善に貢献している	弊社の取扱商品は住宅用太陽光発電・蓄電池システムであるため、業務に邁進することで自然とCo2削減への貢献が期待できるものと考えます。	さらに再生可能エネルギーの利用促進へつなげる商品、サービスを採用し拡販に取り組んでいく。	前年度比の業績評価により判断する。	2025年9月	
社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍支援に向けた目標を設定している。	女性の採用を積極的に行っており、その中でリーダー（候補含む）への登用も分け隔てなく行っております。	今よりも、さらに女性リーダーを登用し、活躍していただく土壌を作る。	従業員の中に占める女性の割合を半数以上とし、リーダーを複数育成する。	2024年12月まで	
ガバナンス	YK-G-2 情報セキュリティ	●情報セキュリティ対策を行っている。	社員・役員への情報セキュリティ対策の研修実施 理解度テストまでを行い、確実に浸透させている。	引き続き定期的な研修実施。	理解度テストなどでの自己評価	2025年9月	
地域	YK-L-1 横浜における雇用促進	●従業員の1/2以上が横浜市民である（非正規・パートを含む）	横浜市内への求人情報発信。 60歳以上の方への「シニア求人」の積極的な活用と採用。	引き続き、横浜市内への求人情報発信。	従業員における横浜市民の割合判定（50%以上を目標）	2025年12月	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月27日
事業者名 (登録単位)	横浜油脂工業株式会社
所在地区 (登録単位)	神奈川県横浜市西区
業種	E（製造業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数／社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取組み	●脱炭素に向けた取組を進めている	・年度目標をたて全社で省エネ活動を実施している。 ・工場照明のLED化を進めている。	原単位 年1%の削減活動	環境推進委員会にて管理項目を監視・測定する。 必要に応じ、対策を講じる。	毎年度末集計	
社会	YK-S-8 製品・サービスを通じた社会課題の解決	●製品・サービスの提供を通じて社会課題の解決に貢献している。	・従来のハロゲン系や有機溶剤系に代わる水系洗浄剤の販売を通じて有害物質の削減による健康維持やVOC削減による環境汚染の防止に貢献します。 ・健康食品素材の水溶化、粉末化により、高齢者から子供まで、だれでも摂取しやすい栄養ニーズに対応した製品の開発を行っています。	SDGsの目標に対応し環境に配慮した製品の開発。3製品以上	上市された環境対応製品をSDGs推進委員会にて確認。	2025年度末	
ガバナンス	YK-G-5 事業継続と事業継承	●事業継続や事業継承に関する取組みが進められている。	・BCP計画を策定している。	都度、BCP（事業継続計画）の見直しを行い、社員に周知していく。	BCP（事業継続計画）の運用を継続する。	2025年度末	
地域	YK-L-4 製品・サービスを通じた地域問題の解決	●地域経済に資する製品・サービスを提供している	ふるさと納税返礼品の掲載を行い、横浜市への納税を促進する。	ふるさと納税返礼品の開発	ふるさと納税返礼品登録	毎年継続	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月27日
事業者名 (登録単位)	人の森株式会社
所在地区 (登録単位)	神奈川県海老名市
業種	D（建設業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数／社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-5 天然資源・生物多様性への配慮	●天然資源や生物多様性への配慮している。	【華厳工場】 岩石採掘後にクヌギ・コナラの苗を植林し山の再生に取り組んでいる	クヌギ・コナラ以外の樹種も植栽を行う	植栽を行った樹種の記録を行い、年度末に確認する	2024年度末	
社会	YK-S-4 多様な働き方の促進	●多様な働き方を促進するための取組みがある	【全社】 育児休暇取得率 女性は100%	育児休暇取得率 女性は100%を継続、男性は取得者3名以上を目指す	年度末に取得者数を確認する	2028年度末	
ガバナンス	YK-G-4 企業の社会的責任	●事業によって社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応している。	【華厳工場】 近隣の小学校の登校時間に合わせ、集団登校する学生と一緒に歩く見守り隊を実施している	見守り隊に加え、工場を出入りする車両にてペースカーを1日2～3台行う	ペースカーの台数の記録を行う	2024年度末	
地域	YK-L-2 横浜市内の地域コミュニティへの配慮	●地域社会とのコミュニケーション機会を設けている。	【首都圏支店】 月に1回事務所周辺（横浜市西区戸部町）の清掃活動を自主的に実施している	月に2回清掃活動を行う 清掃範囲を拡大する	清掃を行った日付・範囲を記録しておく	2024年度末	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月27日
事業者名 (登録単位)	グローブシップ株式会社 横浜支店
所在地 (登録単位)	東京都港区
業種	D（建設業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数/社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-6 製品・サービスを通じた環境問題の解決	●製品・サービスの提供を通じて環境問題の改善に貢献している	清掃エコマーク申請により29現場の認定を受けている。 公益財団法人 日本環境協会 https://www.ecomark.jp/	同上申請を継続的に実行し清掃エコマーク認定現場を増やすことで、環境保全に寄与する企業イメージを高める。	申請～認定	第三次中期経営戦略による（2026年度まで）	
社会	YK-S-1 安全・衛生管理、健康経営	●職場における安全・衛生管理に取り組んでいる	安全衛生委員会の開催（毎月） 労災防止活動（リスクアセスメント、KY） 社内クラウドによる労災事案や緊急事案の発信 安全パトロールによる実践指導と教育	リスクアセスメント更新を徹底させる指導 災害発生現場への継続的な重点指導	期限付きで対応状況を報告および提出させる	四半期ごとのサイクルでPDCAサイクルを実行	
ガバナンス	YK-G-5 事業継続と事業継承	●事業継続や事業継承に関する取組みが進められている。	○全社BCP訓練の実施（年1回） 首都圏直下型地震を想定した2時間強の歩行訓練(出社)、東京本社を災害対策本部として全国の支店・拠点とオンラインで結んだ疑似訓練を行う。 ○安否確認システム（年2回） 全従業員に支給した携帯端末へ訓練メールを配信、安否確認システムにより回答させる。	上記訓練の想定災害を変更するなど形骸化を防ぐ取り組みを実施。	訓練結果による	第三次中期経営戦略による（2026年度まで）	
地域	YK-L-1 横浜における雇用促進	●従業員の1/2以上が横浜市民である(非正規・パートを含む)	神奈川県下（特に横浜市民）を対象とした雇用促進をしている。 新卒者：神奈川大学等の出身者を優遇 中途採用者：訓練校、ハローワーク、一般求人ですら近隣在住者を優遇	上記と共に外国人技能実習機構の受け入れ企業としての充実度を図る。	新規契約現場の受注や契約仕様変更等の実態を以って確認する。 ただし新卒卒・中途採用の需要・外国人採用現場の推移により変動する。	第三次中期経営戦略による（2026年度まで）	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月24日
事業者名 (登録単位)	医療法人横浜未来ヘルスケアシステム戸塚共立第1病院
所在地区 (登録単位)	神奈川県横浜市戸塚区
業種	P（医療，福祉）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動(脱炭素)への取り組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取り組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数/社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-4 廃棄物・有害化学物質の管理・3Rの推進	●廃棄物・有害化学物質を適切に管理している	①フードドライブ ②おもちゃや子供服のリサイクル 10月の回収実績：衣類53点、おもちゃ/本33点、生活用品2点、食品57点(8.15Kg) 【2022年9月～2023年9月までの年間実績⇒衣類469点、おもちゃ/本255点、生活用品61点、食品121点(32.95Kg)】 NPO法人フードバンク浜っ子南様を經由し、必要としている方へお届け ③エコキャップ活動でのワクチン購入	上記の①、②、③の活動を軸に、継続した管理と活動を実施する。 また、現在NPO法人の介入を得て活動しているものの、ノウハウを学ばせて頂き自前での活動を目指して管理から支援までを自立した活動を目指す。 また活動が広く展開できるようにSNSで紹介していく。	自組織での活動を目指す為に専門部署の立ち上げ、管理と展開を積極的に実施し、活動実績を報告していく。	2024年3月31日	
社会	YK-S-2 多様な人材の活躍	●外国人、障がい者、高齢者等、社内の多様な人材の活躍支援に関する取り組みがある。	積極的に外国人の就労の受入を支援している。 結果、法人内施設において特定技能生11名・外国人看護師15名・外国人医師2名が勤務しています。 中国からの看護師受入は14年続いており、現在はケアサポーターをベトナム、フィリピンから受入をしている。	中国からの看護師受入のように長年の実績に加え、定着率とその看護師のキャリアビジョンまでを視野に入れた取り組み。 また、中国以外からも多職種において継続的な就労支援を実施していきたい。	入職した外国人職員の定着率、また勤務実績と併せて積極的なキャリアプランの展開・育成。	2025年5月（4月に昇進人事がある為）	
ガバナンス	YK-G-4 企業の社会的責任	●事業によって社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応している。	高齢化、在宅医療、緩和ケア、感染症対策、医療において様々な問題があり、直近ではコロナウイルス感染症が社会に大きな影響を及ぼしました。 同時に医療は様々な様式へ変化をし、在宅医療やワクチン接種、罹患者の受入など、社会的に多介入する機会が増えました。 地域医療を守ることは地域における私どもの責任であり、その為ならば自院の機能を変更しても、柔軟に対応していく。 また病院としての役割を、地域にイベントを通して積極的に広報している。(YFHSいきいきフェスタ、健康運動教室、地域公開講座、がん啓蒙活動など)	在宅医療やワクチン接種を積極的に実施し、地域に必要な医療の提供と、未然に病気を防ぐため、公開講座や、地域でのイベントの開催未病の活動を積極的に活動していく。またその回数（頻度）を増やし、より地域の身近な存在となるように開催、運営し、活動を通して検診や受診への推進を図る。	広報における部署を強化、増員し、より一層の広報活動と企画、開催し、開催内容等を管理分析し、利用していく。	2024年3月31日までに広報部門の強化、増員	
地域	YK-L-3 横浜における文化・芸術活動の促進	●横浜地域において、文化・芸術活動に携わっている	①横浜FC オフィシャルパートナー ②横浜FCシーガルス オフィシャルクラブパートナー ③YOKOHAMA TKM 運営 上記パートナーチームならびに運営するチームにおいて、スポーツウェアカンパニーとして医療の観点からがん啓蒙活動やワクチン、検診、災害医療などの発信	発信からフェーズを上げ、検診などの受診までの推進を図り、横浜市がん検診受診率の向上に寄与する。	検診受診率の向上	2025年3月31日	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月24日
事業者名 (登録単位)	有限会社シュービ
所在地 (登録単位)	神奈川県横浜市戸塚区
業種	E（製造業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取り組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取り組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数／社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-6 製品・サービスを通じた環境問題の解決	●製品・サービスの提供を通じて環境問題の改善に貢献している	事務などの作業はテレワークで完結できるようにしている。また出社しなくても個人で業務を完結する仕組みを作っている。	今後も引き続き出社しなくても業務を完結できるようにしたい。	タイムカード等で出社確認	2023年度末	
社会	YK-S-8 製品・サービスを通じた社会課題の解決	●製品・サービスの提供を通じて社会課題の解決に貢献している。	オリジナル製本糊の開発。この商品を使って製本することにより、製本機の熱電源を使わずに済む。したがってCo2、3/1削減。電気の削減をしている。	今後は印刷業会に弊社の糊を広め業界全体に普及させる。	電力契約状況	2025年度末	
ガバナンス	YK-G-1 公正な経済取引	●公正な経済取引を行っている。	主な顧客が官公庁のため、賄賂、飲食を含む接待などをしないよう全社員に共有し健全な経営をしています。また、仕入れ業者にも無理な値段交渉をしないことを徹底していく。	今後も引き続き上記の内容を実施していく。	特になし	実施中	
地域	YK-L-1 横浜における雇用促進	●従業員の1/2以上が横浜市民である（非正規・パートを含む）	現在は家族経営なので、全ての従業員が横浜市民である。	今後は事業拡大をし近所からのパートなどの雇用を増やせたら良いと考えている。	会社概要等で確認する	2025年度末	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月22日
事業者名 (登録単位)	株式会社協栄エンタープライズ
所在地 (登録単位)	神奈川県横浜市都筑区
業種	D（建設業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取り組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取り組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数／社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-4 廃棄物・有害化学物質の管理・3Rの推進	●廃棄物・有害化学物質を適切に管理している	・オフィス内、現場においてバイオマスゴミ袋を利用	①産業廃棄物（汚泥）を成分分析することによる適正な処分	①成分分析表、マニフェスト	①2024年12月	
社会	YK-S-1 安全・衛生管理、健康経営	●職場における安全・衛生管理に取り組んでいる	<ul style="list-style-type: none"> ・安全衛生管理に関する諸規程を制定 ・全社安全衛生大会、現場毎の安全衛生推進委員会の定期開催 ・毎日の手指消毒、体温測定を実施（測定器の設置） ・事故防止対策マニュアルを全社員へ配布（携帯型） ・産業医との業務委託契約を締結、健康診断結果の確認・相談実施 ・責任者へ毎月の時間外勤務集計表を回覧 ・メンタルヘルス研修の実施 ・保健指導者による面談 ・健康診断再検査対象者への受診勧奨（書面にて通知） ・インフルエンザ予防接種費用の全額負担 ・治療と仕事の両立支援 	<ul style="list-style-type: none"> ①定期検診の受診率を100%にする ②再診を促す ③社内コミュニケーション促進策の実施（アンケート・社員面談） ④メンタルヘルス研修の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ①健康診断結果 ②再診勧奨文書 ③社員面談記録 ④安全衛生大会での産業医講和実施記録・動画及び総務実施の研修記録・資料 	<ul style="list-style-type: none"> ①2025年3月 ②2024年12月 ③2025年3月 ④2025年12月 	
ガバナンス	YK-G-5 事業継続と事業継承	●事業継続や事業継承に関する取り組みが進められている。	<ul style="list-style-type: none"> ・本社避難訓練の実施（QQラダーを使用） ・横浜市民防災センターでの防災・減災教育の受講・体験（本社のみ） ・避難経路、消防設備の確認 	<ul style="list-style-type: none"> ①本社以外の拠点での防災センターにおける防災・減災教育受講・体験 ②非常食備蓄 	<ul style="list-style-type: none"> ①受講記録簿、受講確定メール等 ②領収書、備蓄物現物保管写真 	<ul style="list-style-type: none"> ①2025年3月 ②2025年12月 	
地域	YK-L-2 横浜市内の地域コミュニティへの配慮	●横浜市と連携し、地域課題解決に向けた取り組みを行っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道組合、道路組合にて災害協定を締結 ・ハマロードサポーター活動を毎月実施 ・本社AEDの設置・案内板により公表 ・危険箇所の敷地解放 ・横浜道路清掃組合の元、市内地域にてポンプ車訓練実施 ・新卒採用活動の一環で職場見学受け入れ ・都筑区家庭防災員として研修受講（防火） 	<ul style="list-style-type: none"> ①都筑区家庭防災員として他分野での研修受講（救急、地震、風水害、災害図上訓練など順次） ②都筑事業所防犯協会に加入し、警察と連携した地域防犯に貢献 	<ul style="list-style-type: none"> ①研修受講記録 ②加入事業所プレート、定時総会議案書 	<ul style="list-style-type: none"> ①2025年12月 ②2024年6月 	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月22日
事業者名 (登録単位)	株式会社アルネット
所在地区 (登録単位)	神奈川県横浜市中区
業種	G（情報通信業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取り組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数／社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-6 製品・サービスを通じた環境問題の解決	●製品・サービスの提供を通じて環境問題の改善に貢献している	福島県の飯館村、川俣町にて、放射線量計測システムを提供しています。過酷な屋外環境に適応でき、定期的に測定、表示することで安心・安全な生活環境の確保に貢献しています。	引き続きメンテナンスを行います。	自治体のホームページ内でモニタリングポストの測定結果が公表されており、川俣町線量マップ、飯館村線量マップのキーワードでインターネット検索すると対象のページが閲覧できます。 川俣町 https://www.town.kawamata.lg.jp/site/sinsai-saigai/senryo-map.html 飯館村 https://www.vill.iitate.fukushima.jp/life/6/28/	いつまでという期限はありません。放射線量計測システムの設置が必要なくなることを願っています。	
社会	YK-S-8 製品・サービスを通じた社会課題の解決	●製品・サービスの提供を通じて社会課題の解決に貢献している。	病院で課題になっている、安全な電波の利用において、臨床工学技士とともに、24時間365日電波を監視するシステムを作りました。電波が通りにくい場所、電波が通りにくい時間帯を可視化することで、心電図など、医療機器を安全に使用することができます。	導入いただく施設を増やしていき、現場の方々のお声を聞き、よりよいものに改善していきます。	医用テレメータ電波管理サービスシステム https://alnet.co.jp/services/mrd/	2024年には、さらに多くの病院に導入いただけるよう努めます。	
ガバナンス	YK-G-2 情報セキュリティ	●情報セキュリティ対策を行っている。	プライバシーマークの取得済み。 Y-SDGs 取得後、新たにISMSを取得しました。	プライバシーマークや、ISMSを取得しただけにならないよう、securenaviを導入しました。（取り組みを効率化するクラウドサービス） 2024年から、アナログな運用を減らしセキュリティ対策に注力します。	ISMS 認証取得のお知らせ https://alnet.co.jp/news20220509_01.html	2024年には、securenaviをうまく運用し、更なるセキュリティの強化を目指します。	
地域	YK-L-4 製品・サービスを通じた地域問題の解決	●地域経済に資する製品・サービスを提供している	弊社は、デジタルサイネージを提供しています。たとえば、医療機関において、広報活動の苦戦、課題の軽減を目指します。デジタルサイネージを利用いただくことで、壁を貼り紙だらけにすることはなくなり、過ごしやすい空間となり、来院患者へ必要な情報を視覚的に伝えることが可能となります。	画面操作がシンプルで、機械が苦手な方も扱いやすいよう、現場の方々のお声を聞き、よりよいものに改善していきます。また、導入施設を増やしていくことで、（商業施設、医療機関、マンションエントランスなど）、ペーパーレス化に貢献します。	https://kango-oshigoto.jp/media/article/42404/	2024年には、さらに多くの商業施設や医療機関に導入いただけるよう努めます。	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月21日
事業者名 (登録単位)	三親住設株式会社
所在地 (登録単位)	神奈川県横浜市磯子区
業種	D（建設業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動(脱炭素)への取組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取り組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数/社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-1 環境マネジメント・コミュニケーション	●自社の環境への取り組みを開示している。	・ホームページで環境への配慮を公開し、またCSRの報告を行っている	・企業公式SNSアカウントを開設し、CSR活動を外部発信していく。 ・セールスフォース導入により、自社のCSR活動を社内で共有していく。	・月に1回以上CSR活動に触れたSNS投稿を実施する。 ・セールスフォースでの共有を行うことによりSDGs推進プロジェクトメンバーを募り、社内で5名以上参加者を集める。	2024年9月30日	
社会	YK-S-1 安全・衛生管理、健康経営	●職場における安全・衛生管理に取り組んでいる	・月に一度安全パトロールを行っている。 ・セールスフォース導入により現場の進捗確認をリアルタイムで実施。	・現場巡回スケジュールを組み、各部門長が他部署の安全確認を月に数回実施できるようにする。 ・現場での労働災害0を目指す。	・現場巡回シートにより巡回場所、人の管理を行い帳票を共有する。 ・現場ごとに労働災害発生状況のチェックにより結果を確認する。	#####	
ガバナンス	YK-G-4 企業の社会的責任	●事業によって社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応している。	・非営利団体等への寄付活動を実施している。 ・被災地の復興支援活動を実施している。	・磯子区社会福祉協議会へ月に1回食料品の寄付。 ・国内外問わず、被災地となった地域の支援活動に積極的に参画する。	・寄付を実施した際にはHPにてその旨掲載していく。	2024年9月30日	
地域	YK-L-2 横浜市内の地域コミュニティへの配慮	●地域社会とのコミュニケーション機会を設けている。	・会社近辺の中学校との間で3年間、会社の窓に中学校美術部が描いた絵画を展示している。	・今後においても絵画を提供して頂ける限り長きに渡り展示を実施し、地域貢献を実施する。 ・町内会のイベントなどには積極的に協力し、磯子区を盛り上げる一助となる。	・会社2階の窓へ絵画の掲示 ・イベント参画時はHP、SNSで掲載していく。	2024年9月30日	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月21日
事業者名 (登録単位)	株式会社オオスミ
所在地区 (登録単位)	神奈川県横浜市瀬谷区
業種	L (学術研究, 専門・技術サービス業)

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取り組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取り組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数／社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-1 環境マネジメント・コミュニケーション	●環境マネジメント体制を構築している。	エコアクション21を取得し、2015年より運用している。	エコアクション21の計画的な運用により、社内の目標達成に向けての各グループの取り組みを明確にしている。	毎月ごとの振り返りと環境レポートの作成を行い全社で共有している。	期末にて、達成率の確認を行う。	
社会	YK-S-1 安全・衛生管理、健康経営	●健康経営に取り組んでいる	2019年に横浜健康経営認証クラスAAの認証を受け、社内エントランスにAEDの設置をしている。	2023年から、横浜健康経営認証クラスAAAの認証を受けるべく禁煙の推進、長時間労働問題への取り組みを行っている。	横浜健康経営認証クラスAAAの認証を取得すること。	2025年の後任までに取得する。	
ガバナンス	YK-G-4 企業の社会的責任	●事業によって社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応している。	横浜型地域貢献企業の認証を取得し、2019年より運用している。 CSRの取組みの一貫として、横浜市に許可をいただいた上で、本社敷地に隣接する横浜市遊休地を有効活用し、花壇として整備することで歩行者に癒しの空間を提供している。また会社周辺の路上や公園の清掃活動を継続実施し、地域の美化に貢献している。さらにはNPOの活動に参加することで、プロボノとして地域河川の水質調査やゴミ拾い、イベント参加等を行っている。	今後も引き続き、全社で活動を行っていく。	各グループの月ごとの報告を受けて結果確認する。	期末ごとに達成状況を確認する。	
地域	YK-L-2 横浜市内の地域コミュニティへの配慮	●横浜市と連携し、地域課題解決に向けた取り組みを行っている。	横浜市の公園愛護会に登録し、本社の近くにある目黒町公園の清掃活動を継続的に実施している。	毎月活動日を決めて、清掃活動等を行っている。	公園内の綺麗さの維持。	期末ごとのリフレクションを行い、清掃頻度の見直しなどを行う予定。	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月20日
事業者名 (登録単位)	住友生命保険相互会社 横浜支社
所在地 (登録単位)	東京都中央区
業種	J（金融業，保険業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数／社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-1 環境マネジメント・コミュニケーション	●自社の環境への取組みを開示している。	ホームページ、環境報告書、CSR報告書などで自社の環境分野における取組みを公開している。横浜支社としても、古本の回収を行い、海外の子供たちへの教育資金に募金をするという運動を行っている。	今後も古本回収の活動は継続する。それに加え、会社周りのゴミ拾い等の地域に貢献する活動を行う。	ホームページや契約者懇親会などで1年間で実施した活動についての報告を行う。	2025年度末	
社会	YK-S-4 多様な働き方の促進	●多様な働き方を促進するための取組みがある	育成カリキュラムに応じた育成ツールで入社3年目までに習得すべき能力を具体的な行動レベルで明示し、毎月の1on1ミーティングにて振り返り、目標の設定をおこなっている。	多様な働き方が推進されている中で、弊社としても在宅勤務や時短勤務の推奨を行っている。	在宅勤務者数、時短勤務者数を年度末に確認し、前年度との比較をする。	2024年度末	
ガバナンス	YK-G-3 企業統治体制の構築	●企業統治体制を構築している。	コンプライアンスに関する基本方針を明確化するため、その推進に関する基本的事項を定めた「法令等遵守方針」および「保険募集管理方針」を制定し、これに基づきコンプライアンス推進体制を整備している。	コンプライアンスに関し、管理職層へは月1回以上の研修を開催する。また、全職員に対しては、毎月の動画視聴・テストを実施する。	研修・テスト実施者数の把握。	2025年度末	
地域	YK-L-2 横浜市内の地域コミュニティへの配慮	●横浜市と連携し、地域課題解決に向けた取組みを行っている。	横浜市さまと協定し、健康経営に関し協定を結び総勢600人の職員を中心に市推奨の「横浜 健康経営 認証制度」の周知や健康増進セミナーのご案内など市内企業さまの取組みを応援している。	健康イベントの継続的实施。横浜市の企業さまの健康優良法人認定取得への手助けを行う。	健康経営イベント数を年度末に確認。	2025年度末	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月20日
事業者名 (登録単位)	工藤建設株式会社
所在地 (登録単位)	神奈川県横浜市青葉区
業種	D（建設業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取り組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取り組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数／社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-1 環境マネジメント・コミュニケーション	●環境マネジメント体制を構築している。	「ISO14001」環境マネジメントシステムに関する認証を取得・継続している。また、自社ホームページにハマウイングへの協賛を掲示済	「ISO14001」の認証、ハマウイングへの協賛、かながわ森林再生パートナーとしての活動を継続する。	各団体からの報告書等で確認	2025年度末	
社会	YK-S-4 多様な働き方の促進	●多様な働き方を促進するための取り組みがある	横浜健康経営認証2023において、本年2月にAAAに認証された。	多様な人材の活躍、特に女性活躍促進の取組みを強化する。	①管理職に占める女性労働者の割合35%を確認する ②障がい者の雇用率3.0%を確認する	2025年度末	
ガバナンス	YK-G-3 企業統治体制の構築	●企業統治体制を構築している。	東証スタンダード市場に上場し、毎年「コーポレートガバナンス報告書」を東証・ホームページに開示している。	人的資本開示に対応することで、統治体制の高度化を推進する	「コーポレートガバナンス報告書」の記載内容の改善状況で確認する。	2025年度末	
地域	YK-L-3 横浜における文化・芸術活動の促進	●横浜地域において、文化・芸術活動に携わっている	・地元青葉区の「あおば美術公募展」に協賛している。 ・神奈川フィルハーモニーのサポート活動を継続している。	当面は、左記の2項目を継続実施する	各団体からの報告書等で確認	2025年度末	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月20日
事業者名 (登録単位)	株式会社CosmoBridge
所在地 (登録単位)	神奈川県横浜市中区
業種	〇（教育，学習支援業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取り組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取り組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数/社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-1 環境マネジメント・コミュニケーション	●自社の環境への取り組みを開示している。	弊社経営のインターナショナルスクールにて行った、SDGsに関連したレッスン内容をHPに公開している。	弊社経営のインターナショナルスクールにて行った、SDGsに関連したレッスン内容をHPに公開し、環境美化とその啓蒙活動をビーチクリーンといったイベントで実施。	弊社インターナショナルスクールのHPで公開	2025年度末	
社会	YK-S-2 多様な人材の活躍	●外国人、障がい者、高齢者等、社内の多様な人材の活躍支援に関する取り組みがある。	英語圏出身の外国人の採用を積極的におこなっている。	英語圏以外の国の出身の外国人の採用を積極的に行い、3名以上採用する。	労働者名簿、本人の国籍を証明する書類	2025年度末	
ガバナンス	YK-G-2 情報セキュリティ	●情報セキュリティ対策を行っている。	会社HPのSSL化。	契約関係を電子契約システムで行うことにより、情報セキュリティ対策を行っている。	電子契約システムサイト	2024年度末	
地域	YK-L-2 横浜市内の地域コミュニティへの配慮	●地域社会とのコミュニケーション機会を設けている。	弊社経営のインターナショナルスクールにおいて、地域社会と協力したイベントの実施	引き続き実施し、実施回数を増やす。	弊社インターナショナルスクールのHPで公開	2025年度末	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月18日
事業者名 (登録単位)	株式会社リパティエースト
所在地 (登録単位)	横浜市西区
業種	K（不動産業，物品賃貸業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動(脱炭素)への取組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取り組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数／社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-1 環境マネジメント・コミュニケーション	●環境マネジメント体制を構築している。	マネジメントシステムに関する認証は取得していませんが、地域クリーン活動についても重要視。リパティエーストでは毎朝の地域清掃や地元団体との共同清掃活動を継続的に行っています。	毎朝の地域清掃や地元団体との共同清掃活動を継続している。	掃除役割シート	継続取り組みの為、目標達成期限は設けていない。	
社会	YK-S-1 安全・衛生管理、健康経営	●健康経営に取り組んでいる	社員が安心して働けるよう、育児休暇の積極利用・定期的健康診断・休日設定の自由化など心と体の健康保持・増進活動を戦略的に実践しています。	女性のみならず男性の育児休暇の積極利用が浸透している。休暇中のサポート体制についても社員間で連携をとりながら健康的な職場環境の実現に向けて能動的な行動を実現できている。定期的健康診断では会社に対して健康診断結果の報告を徹底する事で社員の健康状況を会社としても把握している。	労務管理、休暇申請状況等	期末毎に確認していく。	
ガバナンス	YK-G-2 情報セキュリティ	●情報セキュリティ対策を行っている。	就業規則内の服務規程において、汚職・贈収賄を禁止することを定めており、役付者会議等において社員に周知徹底しています。	個人情報管理の手法や報告体制をルール化、定期的に教育研修を行っています。情報セキュリティについてはアクセス権限を各自毎に設定、アクセス許可をレベル化して漏えい防止対策を施しています。	教育研修資料やアクセス許可のレベル設定管理画面にて確認可能。	既に実施している継続行動の為、目標設定期限は設けていない。	
地域	YK-L-4 製品・サービスを通じた地域問題の解決	●地域経済に資する製品・サービスを提供している	システム開発やクラウドサービスなどのベンダー活用の他、リノベーション工事業者の選定や車両購入の際の選定についても地域経済の活性化を念頭におき経済復興に貢献している。	継続的に地域経済の活性化を念頭におき経済復興に貢献していく。	取引台帳等	目標達成期限は設けていない。	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月18日
事業者名 (登録単位)	有限会社フクゾー洋品店
所在地 (登録単位)	神奈川県横浜市中区
業種	E（製造業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動(脱炭素)への取組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数/社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-4 廃棄物・有害化学物質の管理・3Rの推進	●廃棄物・有害化学物質を適切に管理している	生地裁断・縫製などを手作業で行い、環境への負担を最小限にする取組みを行っている。	生産過程で発生する生地の端切れなどを使用した小物の生産。近隣の事業者と協力して生地の端切れを使用するイベントを開催。	生産時に発生するゴミの管理をしている。	現在の取組みを続けゴミを減らして行く事を継続する。	
社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取組みがある。	女性の長期継続勤務を可能にする制度整備の推進に取り組んでいる。	異業種とのコラボレーションなどを企画し、多様な体験をする事で業務内容の効率化を目指す。	個々に、聞き取り、目標設定、をした上で、具体的な取組みを設定し評価する。	個々によって違いはあるが、基本半期ごとに評価する。	
ガバナンス	YK-G-5 事業継続と事業継承	●事業継続や事業継承に関する取組みが進められている。	生産現場で技術の継承を常に考え個々のスキルを向上させる。	生産効率を良くするため自動裁断機の運用を併用していく。	自社生産品の量を確認する。	継続的に行っていく。	
地域	YK-L-2 横浜市内の地域コミュニティへの配慮	●地域社会とのコミュニケーション機会を設けている。	近隣学校と連携し、学生教育への補助的役割を担っている。	近隣の中学、高校などと共同した活動。体験学習などの協力。	教育機関からの研修依頼に対応する。	現在講習など年間で5回以上行っている。今後も活動を継続していく。	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月18日
事業者名 (登録単位)	株式会社大船住研
所在地区 (登録単位)	神奈川県横浜市栄区
業種	D（建設業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数／社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-3 水の効率的な利用・管理	●水の効率的な利用・管理を行っている	・住宅地内にある栄上郷営業所には雨水貯留タンクと仮設便所を設置し、災害発生時の断水時でも再利用水で利用可能。 ・太陽光発電により、停電時には仮設充電所として50台程度の携帯電話の充電に対応可能。	・太陽光発電と蓄電池の連携でさらに脱炭素社会へ取り組む	・雨水貯留タンクと仮設便所のメンテナンスを行う ・太陽光発電量の記録を確認する	2025年度までに達成	
社会	YK-S-4 多様な働き方の促進	●多様な働き方を促進するための取組みがある	・勤怠管理システムの活用で柔軟な働き方を実現。勤務時間や曜日の調整をフレキシブルに行っている。 ・在宅勤務やリモートワークを併用することにより、子育て世帯や介護世帯に対応している。	・本人や家族の突然の病欠でも休みを取得しやすい環境を維持する。	・勤怠管理システムのデータの保存と確認 ・従業員にヒヤリングを行う	2025年度までに達成	
ガバナンス	YK-G-4 企業の社会的責任	●事業によって社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応している。	・建築資材や梱包材のリサイクル、建築廃材の処分方法について分別処理を行うことなどを社内及び協力業者に周知し、取り組んでいる。	・社用車に電気自動車を導入する	・資材置き場の分別状況を確認 ・産業廃棄物管理票（マニフェスト）の保存と確認	2025年度までに達成	
地域	YK-L-4 製品・サービスを通じた地域問題の解決	●地域経済に資する製品・サービスを提供している	・木造住宅の耐震補強の啓蒙活動及び耐震補強工事を積極的に行い、地震により家屋が倒壊するリスクを軽減する	・災害に強い住まい創りを通して、地元に住み続けられるまちづくりへ貢献できる企業を目指す	・木造住宅の耐震補強工事案件の書類保存と確認	2025年度までに達成	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月17日
事業者名 (登録単位)	有限会社ヒロ建築設計工房
所在地区 (登録単位)	神奈川県横浜市中区
業種	D（建設業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数／社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-1 環境マネジメント・コミュニケーション	●自社の環境への取組みを開示している。	ホームページ、環境報告書、CSR報告書などで自社の環境分野における取組みを公開している。	環境マネジメント体制の構築	ホームページ等で公開	2024年11月	
社会	YK-S-4 多様な働き方の促進	●多様な働き方を促進するための取組みがある	子育て中の女性の就業時間の短縮や、在宅勤務などフレキシブルな働き方を採用。	介護などそれぞれの家庭の事情に合わせた働き方を採用し、就業を断念することがないようにしたい。	都度、当人と面談。	すぐにでも。	
ガバナンス	YK-G-1 公正な経済取引	●公正な経済取引を行っている。	汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している。不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している。	上記の取組に加え、知的財産を保護するよう、適切な取組みを実施	報告書の作成	2024年12月	
地域	YK-L-1 横浜における雇用促進	●従業員の1/2以上が横浜市民である（非正規・パートを含む）	横浜市民に対しての求人広告の訴求を含む	ハローワークや地元向け雑誌の活用	ホームページに掲載	2024年12月	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月17日
事業者名 (登録単位)	株式会社カサ・ピノ・ジャパン
所在地 (登録単位)	山梨県韭崎市
業種	E（製造業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取り組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取り組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数／社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-1 環境マネジメント・コミュニケーション	●自社の環境への取り組みを開示している。	バルク状態（タンクに入ったまま）で日本へ輸送⇒運送手段にかかる負荷制限⇒CO2削減に貢献。ワインを詰める瓶についてはカレット再生瓶を使用。瓶のキャップや商品ラベル・外装箱の紙までFSC森林認証紙など、リサイクル&リユースの資材を使用。工場の電力は100%再生可能エネルギーによる水力発電の電力を使用。	日本へ輸送⇒運送手段にかかる負荷軽減⇒CO2削減に貢献。ワインを詰める瓶についてはカレット再生瓶を使用。瓶のキャップや商品ラベル・外装箱の紙までFSC森林認証紙など、リサイクル&リユースの資材を使用。工場の電力は100%再生可能エネルギーによる水力発電の電力を使用を継続します。	人・社会・環境に配慮した製品を提供していくことで、企業の社会的責任の一翼を担うことができると考えます。社会に貢献するというスタンスで臨むことで取引先の評価につながり、コミュニケーションをより良好にしていけることができます。	2030年までに達成することを目標とします。	
社会	YK-S-1 安全・衛生管理、健康経営	●職場における安全・衛生管理に取り組んでいる	安全衛生管理の品質基準を満たせるように、管理の徹底。2021年国際的な食品安全規格FSSC22000の認証を取得。2022年にはエコサート認証取得。世界のSDG'sに取り組んでいるワイナリーから原酒を仕入れ。品質管理・衛生かんりの徹底により、安心＝安全＋信頼を共有・実施。	各組織が、自らの責任範囲の食品安全を確保し、各組織を連鎖することでフードチェーン全体の食品安全を確保します。このために、お客様やお取引先とのコミュニケーションを欠かせません。事業活動のあらゆる場面において従業員一人ひとりが、食品安全の意識を高め、食品安全に基づいた美味しいワインをお客様にお届けします。	食品安全方針を周知させると共に、食品安全の意識・知識・行動を身につけるため全従業員に教育を実施し、全部署の専門性を継続すべく定例会議を実施し確認を行う。	2030年までに達成することを目標とします。	
ガバナンス	YK-G-3 企業統治体制の構築	●企業統治体制を構築している。	従業員や取引先、企業にかかわるさまざまな利害関係者と健全で良好な関係を維持・発展させる仕組みを構築。	様々な企業へSDG'sの商品を供給し、今後は、海外へ当社製品を輸出する予定。大手流通卸企業とタイアップし持続可能な商品の共同開発をし、ワインを通じて世界にSDG's貢献。	内部監査により、経営課の下で企業内部の人材が社内の規程や規程にもとづき遂行される業務活動の適切性をチェック。	2030年には、完全な体制をくめるようになる。	
地域	YK-L-4 製品・サービスを通じた地域問題の解決	●地域経済に資する製品・サービスを提供している	SDG'sの達成に向け、市内外の施設・機能・プラットフォーム等と連携し、ヒト・モノ・コトをつなぐ"SDG'sパートナーシップネットワーク"への参加、地域社会・地域僧生へ貢献できるよう努めております。	"SDG'sパートナーシップネットワーク"に積極的に活動し、持続可能な地域の未来を実現するための活動促進。	地域コミュニティへのSDG's商品の供給。	2030年には、完全な体制をつくれるよう整える。	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月17日
事業者名 (登録単位)	株式会社シティコミュニケーションズ
所在地区 (登録単位)	神奈川県横浜市神奈川区
業種	N（生活関連サービス業、娯楽業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動(脱炭素)への取り組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取り組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数／社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-4 廃棄物・有害化学物質の管理・3Rの推進	●廃棄物・有害化学物質を適切に管理している	社内に独自のリユース・リサイクルシステムを構築し、廃棄物削減に取り組んでいる。	リユース・リサイクルシステムの社内認知度を高め、更に使いやすいものに改善に取り組む。	社内アンケートを実施する。	2025年12月末	
社会	YK-S-2 多様な人材の活躍	●外国人、障がい者、高齢者等、社内の多様な人材の活躍支援に関する取り組みがある。	精神障がい者を中心とした障がい者採用に10年前から取り組んでおり、高齢障害求職者雇用支援機構、神奈川労働局、横浜市からの依頼で社内の取り組みについてセミナーや講演等で発表している。	・障がい者の採用に積極的に取り組み、期間内に更に2名の採用を行う。 ・今後障がい者採用を開始する企業の参考になるような情報を講演等を通じて発信する。	・期間内の採用者数にて確認する。	2025年12月末	
ガバナンス	YK-G-3 企業統治体制の構築	●企業統治体制を構築している。	コンプライアンス室、監査課の定期的な事業所巡回で職員に日々指導している。PDCAサイクルによる確実な対応を主とし、巡回時に法令違反の恐れのある箇所をチェック、社内インフラで共有、即改善するよう迅速対応している。	社内インフラの更なる整備を進め、指摘箇所の社内共有の精度を高め、改善の迅速性を更に高める。	定期的巡回の指摘回数にて確認する。	2025年12月末	
地域	YK-L-2 横浜市内の地域コミュニティへの配慮	●地域社会とのコミュニケーション機会を設けている。	・事業所の近隣商店街や海岸の清掃活動に参加している。 ・横浜市内の大学のインターン受け入れを行っている。 ・所轄警察署の依頼で防犯啓発ポスターのデザインを行っている。	各事業所がそれぞれの地域コミュニティにて1つ1つ連携先を増やす取組みを実施する。	連携先の数にて確認を行う。	2025年12月末	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月17日
事業者名 (登録単位)	株式会社NMTJapan
所在地 (登録単位)	神奈川県横浜市中区
業種	E（製造業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動(脱炭素)への取組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数/社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-1 環境マネジメント・コミュニケーション	●環境マネジメント体制を構築している。	自社ブランドの化粧品は二酸化炭素排出が少ない、環境にやさしい工程で製造している。 ・商品パッケージはプラスチックを最小限に、クラフト素材を使用した詰め替え式を採用 ・詰め替えを推奨することによってゴミ自体のボリュームも削減	自社ブランドの化粧品の販売を今後も促進し、環境にやさしい商品を世の中に広めていく。 ・販売するECサイトを増やし、年末に向けてセール（最大約60%off）を行うので、そこでお客様の手に取ってもらえるよう販促を行う。	売上金額の伸び率による確認	2024年1月末日	
社会	YK-S-1 安全・衛生管理、健康経営	●職場における安全・衛生管理に取り組んでいる	・作業中の事故を防ぐために作った安全対策ルールがある。 ・社員の安全を守るため、社内にて防災用品、非常食を完備。在庫の消費期限の管理などの徹底を行っている。	・ここ数ヶ月で社員の入れ替わりがあったので、防災用品、非常食の不足が無いかを確認し、不足があれば買い足す。 ・本社社屋が移転したので、広域避難場所とそこまでのルートを確認し、社員に共有する	・社員が共有でアクセスできる場所へ、確認したこと・内容をデータ保存する。	2024年4月末日	
ガバナンス	YK-G-5 事業継続と事業継承	●事業継続や事業継承に関する取組みが進められている。	・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した対応マニュアルを作成している	・本社社屋が移転し、環境が変わったため、現在の状況に見合った内容に改訂する	・社員で共有でアクセスできる場所へ、改訂した内容をデータ保存し、共有する	2024年3月末日	
地域	YK-L-1 横浜における雇用促進	●従業員の1/2以上が横浜市民である（非正規・パートを含む）	・従業員の1/2以上が横浜市民である（非正規・パートを含む）	・今後も横浜市民の採用を積極的に行う	従業員募集があった場合のみとはなるが、採用者が横浜市民か確認する	従業員募集があたり次第	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月17日
事業者名 (登録単位)	浅井建設株式会社
所在地区 (登録単位)	神奈川県横浜市旭区
業種	D（建設業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取り組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取り組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数／社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-1 環境マネジメント・コミュニケーション	●環境マネジメント体制を構築している。	「ISO14001」を取得している	脱炭素に向けた取り組み LED照明導入による消費電力の削減 年間10%	毎月の消費電力量（料）の集計	LED照明を令和6年5月までに導入、その後集計と比較する	
社会	YK-S-1 安全・衛生管理、健康経営	●健康経営に取り組んでいる	「横浜健康経営認証」を取得している	地域の医療機関の医師や看護師等の活用 健康診断結果を基に、従業員の25%以上が受診・治療を就業時間内であっても受けられる配慮をする	聞き取り調査	毎年7月に健康診断を行っているため、令和5年7月の受診結果と令和6年7月の受診結果の2年分を、令和6年10月までに確認をする	
ガバナンス	YK-G-4 企業の社会的責任	●事業によって社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応している。	「横浜型地域貢献企業」を取得している	町内会会員名簿・地域老人クラブ会報誌への毎年協賛する	協賛金の支払	令和6年末まで	
地域	YK-L-1 横浜における雇用促進	●従業員の1/2以上が横浜市民である（非正規・パートを含む）	直近採用者が横浜市民である	地域社会とのコミュニケーション機会を設けている ・地域清掃毎月一回 ・SED設置・設置情報の公開	記録の保管	毎年5月までの一年間	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月17日
事業者名 (登録単位)	株式会社横浜グランドインターコンチネンタルホテル
所在地 (登録単位)	神奈川県横浜市西区
業種	M（宿泊業，飲食サービス業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の 確認方法 (自由記 述)	⑥目標達成 期限 (いつま で)	⑧進捗 (次回申請時に記 述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取り組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数/社員数を確認	2022年度末	
環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取組み	●脱炭素に向けた取組を進めている	* サステナビリティ管理システム「IHG Green Engage（IHGグリーンエンゲージ）」を導入（2009年～）。ホテルにおける電気やガス、水の使用量、廃棄物や炭素の排出量を追跡し、エネルギーの使用量の削減に努めており、常に環境マネジメントを意識している。 * 当ホテル最大規模の宴会場「インターコンチネンタル ボールルーム」の照明をLEDに変更。	横浜市が進める「ボトルtoボトル」の実証実験へ参加し、街ぐるみでの脱炭素へ向けた取組みを推進していきたいと考えております。	特になし	特になし	
社会	YK-S-1 安全・衛生管理、健康経営	●職場における安全・衛生管理に取り組んでいる	・安全衛生委員会・安全管理委員会・食品衛生委員会を毎月一回実施しており、更にリスクマネジメントコミティを通じて全社員に取り組みを共有している。 ・SGS-HACCP認証獲得	引き続き、上記を実践・連携し、お客様および従業員の安全・安心に努めて参ります。	特になし	特になし	
ガバナンス	YK-G-2 情報セキュリティ	●情報セキュリティ対策を行っている。	* 個人情報を適切に管理し、「プライバシーマーク」など関連認証を取得している。 * 情報システムへのセキュリティ対策を施している。 * 従業員への情報セキュリティに関する研修を行っている。 * 対策を行うための部署、担当を配置している。	引き続き、情報セキュリティの強化に努め、顧客管理の徹底に取り組んで参ります。	特になし	特になし	
地域	YK-L-3 横浜における文化・芸術活動の促進	●横浜地域において、文化・芸術活動に携わっている	・地域住民の職場見学、地域学生の職業体験を受け入れている。 ・近隣の学校への出張授業を実施している。 ・地域の防災・防犯・清掃活動に参加している ・地域在住の外国人のための支援活動（雇用面のサポート）をしている。	上記を含め、引き続き地域連携に積極的に取り組むとともに、総合型ホテルとしての社会的責任を経営の重要課題と位置づけ取組みを強化してまいります。	特になし	特になし	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月17日
事業者名 (登録単位)	株式会社コーケン
所在地 (登録単位)	神奈川県横浜市金沢区
業種	D（建設業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数/社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-1 環境マネジメント・コミュニケーション	●自社の環境への取組みを開示している。	省エネ型設備への更新や燃料転換などを実施している。 省エネ運動・節電活動を実施している。 低公害車・HV電池車等を導入している。	積極的に省エネ活動を実施していく。 現在所有している商用車のHV車等の割合を上げていく。 社員一人一人に節電意識を促すようなポスター等を各階に設置する。	当社、ホームページに掲載する。	2025年頃を予定している。	
社会	YK-S-1 安全・衛生管理、健康経営	●職場における安全・衛生管理に取り組んでいる	令和5年度横浜健康経営承認取得の申請中である。	横浜健康経営承認を取得し、従業員の健康促進をはかりたい。	従業員の健康健康診断結果一覧表で確認する。	2026年春頃を予定している。	
ガバナンス	YK-G-2 情報セキュリティ	●情報セキュリティ対策を行っている。	情報システムへのセキュリティ対策を施している。 従業員への情報セキュリティに関する研修を行っている。 対策を行うための部署、担当を配置している。	全従業員にe-ラーニングにて情報システムへのセキュリティ対策、 情報セキュリティに関する研修を行っている。	e-ラーニング研修終了後にテストを行う。	每期継続目標	
地域	YK-L-2 横浜市内の地域コミュニティへの配慮	●地域社会とのコミュニケーション機会を設けている。	地域在住の外国人のための支援活動（言語対応、生活、雇用面のサポート）をしている。	引き続き、地域在住の外国人の為の支援活動を行う。	採用を証明する書類（健康保険証の写し等）	每期継続目標	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月16日
事業者名 (登録単位)	未来創造弁護士法人
所在地区 (登録単位)	神奈川県横浜市西区
業種	L (学術研究, 専門・技術サービス業)

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めています。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動(脱炭素)への取り組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取り組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数/社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-6 製品・サービスを通じた環境問題の解決	●製品・サービスの提供を通じて環境問題の改善に貢献している	・代表が公益社団法人神奈川県産業資源循環協会の監事として、産業廃棄物処理業の運営及び神奈川県環境に配慮した事業への提言を行っている・代表三谷が公益社団法人神奈川県産業資源循環協会の監事として、産業廃棄物処理業の運営及び神奈川県環境に配慮した事業への提言を行っている。 ・2022年4月1日、経済産業省が定めるDX（デジタルトランスフォーメーション）認定制度に基づく「DX認定事業者」の認定を取得しました。 資源利用の削減、お客様へスピーディーに対応できることを最優先に考え、DXにおいて業界の先駆けとなる法律事務所を目指しています。DX推進のための取り組みを全従業員で共有し、具体的な戦略を立て、実行しています。	・引き続き産業廃棄物処理業の運営及び神奈川県環境に配慮した事業への提言を行います。 ・DX化を更に促進し、資源利用の削減、社内SNS、クラウドでのデータ管理、FAX送受信のデジタルPDF編集ソフトの導入により、紙や、トナーの数を30%削減させることを目標とする。	DX化に関しては、毎年度末に複合機利用数を数値化し、確認、周知する。	2026年12月末まで。	
社会	YK-S-8 製品・サービスを通じた社会課題の解決	●製品・サービスの提供を通じて社会課題の解決に貢献している。	・企業を支援する法律事務所として、企業の事業活動やサプライチェーンを通して起こる労働環境問題、消費者被害など企業が抱える様々な問題を、紛争になる前に解決するための法務アドバイスに取り組んでいます。 ・企業における従業員の福利厚生の一貫として、導入費用及び法律相談が無料の法律相談サービス「ロールーム」を提供し、働く人々がディーセントワークに貢献できるよう、プライベートな悩みを解決して差し上げるための法律相談を実施しております。また、暴力や子どもへの虐待から生まれる貧困をなくするため、家庭内暴力・児童虐待などのご相談にも積極的に取り組んでいます。 ・離婚や離婚による親権の案件も多く取り扱っており、育児の問題や離婚により子供の安全を守り、社会的弱者とならないよう問題解決を図っています。	ロールームサービス契約における該当従業員数20万人を目標としております。ロールームサービスを通じ、働く人々の悩みを解決することで、働きがい、ウェルネス及び生産性の向上に寄与して参ります。目標としては、日本全国の企業にロールームサービスを普及させ、一人でも多くの方のウェルネス向上に寄与いたします。今後共、法律事務所として社会課題の解決に貢献できるよう努めます。	ロールームサービス導入企業数、該当従業員数を結果の確認方法のひとつとさせていただくと、2023年1月～9月期の増加導入企業47社、合計133社、該当従業員数85,121人となっておりますので、今後はこちらの数値で結果を確認して参ります。 法律を通しての社会課題の解決を数値化し結果を確認することは難しいのですが、契約企業及びロールームサービスを利用された方々からの「非常に役に立った」というお声を多数いただいておりますのでこのようなお声を集めることも確認方法のひとつかと考えております。	2025年12月末までに、ロールームサービス契約における該当従業員数20万人を目標としております。	
ガバナンス	YK-G-4 企業の社会的責任	●事業によって社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応している。	・法令及び定款に則って、団体の運営が実行されている。 ・月1回役員会議が行われ、役員を中心とした民主的運営を行っている。 ・法令遵守の考え方は弁護士法人事務所のため、十二分に浸透している。 ・法令で定められた書類は全て事務所に保管され、閲覧可能となっている。	・上記取組みを引き続き継続する。 ・企業の内部通報窓口となり、校正な企業運営が行われるよう、弁護士事務所として取り組んで行く。 ・企業へのコンプライアンス研修、ハラスメント研修等を提供する。	・内部通報窓口契約数の確認。 ・企業研修の実施数と受講者アンケートによる確認。	2026年12月末まで。	
地域	YK-L-2 横浜市内の地域コミュニティへの配慮	●横浜市と連携し、地域課題解決に向けた取り組みを行っている。	・弁護士が成年後見人や保佐人となり、高齢者の身上的保護を行っているまた、事務方も市民成年後見人となり、上記同様加速化する高齢化の福祉・介護に携わっている。 ・横浜市と神奈川県弁護士会との連携による委託にて、区役所、市役所にて市民向けの無料法律相談を行っている。 ・横浜市の多種多様な企業と顧問契約を締結しており、企業と連携し地域社会の発展に寄与している。また、企業からの依頼でセミナーを執り行うなどの活動をしている。 ・横浜市×DeNAリユースカッププロジェクトメンバーとして参加している。	・引き続き、成年後見人、市役所、区役所無料法律相談を行う。 ・横浜市の企業様との顧問契約数増。 ・今夏、横浜準人高校の学生の方から法律事務所としてのSDGsの取組みについてインタビューをお受けしました。とく難しく感じられる法律や当所SDGsの取組みについて、少しでも身近に感じていただけるよう、学生の方々からのご要望にお応えできるよう取り組んで参ります。	・成年後見制度受任の確認。市役所、区役所相談担当弁護士にヒアリング。 ・顧問契約数の確認、周知。 ・学生からのご依頼をお引き受けする。	2026年12月末まで。	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月16日
事業者名 (登録単位)	ニイガタ株式会社
所在地 (登録単位)	神奈川県横浜市鶴見区
業種	L（学術研究，専門・技術サービス業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数／社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取組み	●脱炭素に向けた取組を進めている	・設備は省エネ型に更新している。 ・社用車はハイブリッド車に順次入れ替えている。	CO2排出量の把握 燃料電池自動車の導入	自社HPでの取組みの公開	2025年	
社会	YK-S-1 安全・衛生管理、健康経営	●職場における安全・衛生管理に取り組んでいる	業務中・作業中の事故等を防ぐための職場の安全対策ルールや安全対策マニュアルを作成している。	労働安全衛生委員会の設置及び運営	委員会設置後の活動報告の有無	2024年	
ガバナンス	YK-G-2 情報セキュリティ	●情報セキュリティ対策を行っている。	・個人情報の管理体制の構築、情報システムへのセキュリティ対策を施している。 ・従業員へ情報セキュリティに関する研修を行っている。	・セキュリティハンドブックの作成 ・継続的なトレーニングやセミナーの実施、ケーススタディの共有	取組み内容の一部を自社HPにて発信	2025年	
地域	YK-L-2 横浜市内の地域コミュニティへの配慮	●地域社会とのコミュニケーション機会を設けている。	地域社会とのコミュニケーション機会を設けている	インターンシップの受入	インターンシップ受入実績の自社HPでの公開	2025年	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月16日
事業者名 (登録単位)	株式会社ジャンボ
所在地 (登録単位)	神奈川県横浜市青葉区
業種	G（情報通信業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数／社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取組み	●脱炭素に向けた取組を進めている	<ul style="list-style-type: none"> ・「電力使用料を売上の1%以下」の目標に対し、今年度は0.56%を達成している ・一年を通してエアコンの使用に際しての基準温度を設定。 ・事務所内の人が常時いないところの電球の削減。 ・昼食時の割りばし使用の禁止 ・請求書封筒のブラ窓でなくエコ窓を使用 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き電力使用料を売上の1%以下に抑える ・社内のデジタル化をすすめ、紙や消耗品を削減する 	電力契約状況	2025年度末	
社会	YK-S-1 安全・衛生管理、健康経営	●健康経営に取り組んでいる	<ul style="list-style-type: none"> ・「よこはまグッドバランス賞」を取得している ・「横浜健康経営認証AA」を取得している ・長時間労働の抑制や、有給休暇取得促進の取組みがある 	<ul style="list-style-type: none"> ・従業員の増員 ・引き続き、残業時間1か月30時間以内、年6日以上の有給休暇取得の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> ・「よこはまグッドバランス賞」取得状況 ・「横浜健康経営認証AA」認証状況 	2025年度末	
ガバナンス	YK-G-2 情報セキュリティ	●情報セキュリティ対策を行っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・ISMS認証取得済 ・各PCのウイルス対策 ・警備会社による警備の導入 ・入社時等、情報セキュリティの講習実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・従業員に対する定期的な情報セキュリティに関する勉強会の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ISMS認証状況 ・勉強会実施状況 	2025年度末	
地域	YK-L-1 横浜における雇用促進	●従業員の1/2以上が横浜市民である（非正規・パートを含む）	<ul style="list-style-type: none"> ・従業員の3/5以上が横浜市民である ・採用活動の際、通勤時間が1時間30分以上かかる方には転居を促している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・雇用の確保 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ上で「横浜健康経営認証AA」等の認証状況を掲載し、働きやすい企業であることをアピールする 	2025年度末	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月16日
事業者名 (登録単位)	キョーデン設備株式会社
所在地 (登録単位)	神奈川県横浜市神奈川区
業種	D（建設業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取り組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取り組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数/社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-4 廃棄物・有害化学物質の管理・3Rの推進	●廃棄物・有害化学物質を適切に管理している	5年ほど前までは、資材発注を現場任せにしており、現場が終わるごとに余った資材がたくさんあったが、現在は、事務所を通して発注をすることで、在庫状況を把握し、無駄な発注を防ぐことで、余る材料が3割減となった。現場で余ったくず電線を廃棄せずリサイクル業者へ持ち込む。	無駄な発注を防ぎ、現場完了時に余る材料を5割減らす。くず電線だけでなく、リサイクル可能な材料は持ち帰り、廃棄せずリサイクル業者へ持ち込む。	現場完了時に余った材料を確認し、5割減が達成できたか確認。くず電線以外にリサイクルできた材料がどのくらいあったかを確認。	1年後	
社会	YK-S-1 安全・衛生管理、健康経営	●健康経営に取り組んでいる	残業する際、申告制にすることにより、残業しないよう働きかけを行っている。ベネフィット・ワンの導入で、ジム利用割引などを実現。定期的な面談で、悩みや相談などないかを確認している。協会けんぽの健康づくりサポートの活用。かながわ健康企業宣言取得。横浜健康経営認証の取得。	横浜健康経営認証やかながわ健康企業宣言証を次年度も認証取得する。社員が心身ともに健康で働けるよう働きかけを行い、社内全体の病欠による欠勤日数を年20日以内にする。休憩や退社時刻をチャイムで知らせ、休憩時間の確保と長時間労働を抑制し、残業時間を年平均10時間以内を保つ。メンタルヘルス研修を年1回定期的に行う。	認証取得の有無により確認。社内全体の病欠による欠勤日数が20日を超えていないか確認。残業時間、年平均10時間以内を保つことが出来ているか確認。メンタルヘルス研修を年一回実施できたかを確認。	1年後	
ガバナンス	YK-G-3 企業統治体制の構築	●企業統治体制を構築している。	横浜型地域貢献企業認証取得により、法令遵守について社内周知を行う。	地域志向CSRを基本に、法令遵守が確実に行われるよう、ルールブックを整備する。コンプライアンス研修を年1回実施する。日本ユニセフ協会への寄付の継続。	ルールブック整備できたか確認。コンプライアンス研修実施したか確認。日本ユニセフ協会への寄付継続しているか確認。	1年後	
地域	YK-L-2 横浜市内の地域コミュニティへの配慮	●地域社会とのコミュニケーション機会を設けている。	地域の大学での出張講義や職場体験及び見学の受け入れ、町内会の行事の参加及び奉仕。横浜型地域貢献企業認定取得済み。	地域の方を対象にした家電事業及び困りごとの解決を目指し働きかけを行い、全体の売り上げの5%を目指す。地域の清掃活動に参加する。横浜市の業者を全体の60%目指す。	地域の方への家電事業の売り上げ5%達成できたか確認。地域清掃活動参加したか確認。横浜市の業者60%達成できたか確認。	1年後	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月15日
事業者名 (登録単位)	公益財団法人世界こども財団
所在地 (登録単位)	神奈川県中郡大磯町
業種	T (分類不能の産業)

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取り組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取り組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数／社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-6 製品・サービスを通じた環境問題の解決	●サービスの提供や活動を通じて環境問題の改善に貢献している。	当財団は製造や商品販売等を行わないため、環境に負荷のかかる事業自体があまりありませんが、中でも再生紙利用等、省資源につとめているほか、当財団への寄付のひとつの形として不用品回収の取り組みを実施しています。	上記の取り組みを継続します。	当財団のホームページ「寄付モノ」のセクションにてご確認いただけます。	長期的な継続を目標とします。	
社会	YK-S-8 製品・サービスを通じた社会課題の解決	●サービスの提供や活動を通じて、よりよい社会の実現や社会課題の解決に貢献している。	当財団では長年にわたり、アフリカ、アジアおよび日本国内においてこどもたちや青少年を対象として、教育、医療、国際理解、スポーツ、災害支援といった幅広い分野で支援活動を継続的に実施してきました。近年ではスポーツを通じた発展途上国の青少年の健全育成、特に障がいを持つ人のバラスポーツを通じた社会進出支援に力を入れてきました。また、現在新規事業としてアフリカのウガンダ共和国においてこどもたちが安全に学校に通えるための通学路の整備、橋の建設というプロジェクトに取り組んでいます。一つ一つの活動は決して大規模ではないものの、我々の最も大切にしていることが「活動の持続性」でもあり、内容的にもその多くがSDGsの達成に資するものと考えています。	直近の目標としてはクラウドファンディングも含めて展開していくウガンダ共和国支援を年内に目標金額達成し、プロジェクトを軌道に乗せることです。一過性ではなく、先々まで続く支援として、既存のプロジェクトとともに進めていきます。	公益財団法人として毎年、事業報告書を内閣府に提出し、それを公開することが義務付けられています。また多くの方からご支援をいただいていますので、会報やホームページ、SNSでの情報発信を重視しており、プロジェクトの進捗をご確認いただけるようにしています。	ウガンダ共和国支援：年内にクラウドファンディング目標金額達成、次年度、学校の通学路にかける橋の完成、また教室増設の支援も実施を目標としています。	
ガバナンス	YK-G-4 企業の社会的責任	●法令に基づいた情報開示に加え、支援者への情報開示を行っている。	公益財団法人として事業計画、事業報告、財務状況等の内閣府への提出と一般への公開が義務付けられており、これを遵守していることに加え、支援者に対しては会報、ホームページ、SNS等で多角的に情報を発信しています。	上記を継続しつつ、より内容を充実させるべくホームページの改訂、活動報告書の改訂発行、各種コンテンツの見直しを行います。	随時、当財団のホームページで公開していく予定です。	次年度前半（2024年4月）をめどに一通りの整備を行います。	
地域	YK-L-3 横浜における文化・芸術活動の促進	●横浜地域において、文化・芸術活動に携わっている	当財団の母体でもある星槎グループが毎年横浜市で開催している「SEISA Africa Asia Bridge」に2015年よりかわり、今年度も11/11（土）、後援団体として開催協力、およびブース出展等を行いました。	SEISA Africa Asia Bridgeは毎年開催予定のため、継続的に当財団としてもかわり続け、また現在進めているウガンダ共和国でこどもたちのために橋をかけるプロジェクトも、「アフリカとアジアの架け橋」となるべく開催されている同イベントに貢献するプロジェクトだと考え取り組んでいます。	随時当財団のホームページ等で公開をしていくほか、イベントについては公式サイトで当財団の取り組みを含めご確認いただけます。	次年度	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月13日
事業者名 (登録単位)	社企画株式会社
所在地区 (登録単位)	神奈川県横浜市港南区
業種	D（建設業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記 述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動(脱炭素)への取り組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取り組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数/社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-1 環境マネジメント・コミュニケーション	●環境マネジメント体制を構築している。	ISO14001を取得し、環境マネジメント体制を構築している。	引き続き、ISO14001を維持し、よりよい環境マネジメント体制を構築し、実行していけるように社員一丸となって努める。	ISO14001の更新証明（登録証）により現在、2023年5月に更新（期限2026年5月）	ISO14001で年間目標を立てているので、毎年決算月（5月末）にその年の目標を達成することとする。	
社会	YK-S-5 従業員の人材育成・能力強化	●従業員に能力開発、教育訓練の機会や人材育成のための仕組みを提供している	・社員の自己研鑽のための研修機会を提供している、または研修費用を一部/全額負担をしている。 ・若手や中途採用者には実務経験豊富な先輩社員の下、サポートを受けながら業務が遂行できるように人材育成の仕組みを整えている。	・社員の資格取得（1級建築施工管理技士、2級建築施工管理技士等）のためのサポートを行う。 ・年間目標を立て、その実現に向けて各個人が取り組み、SDGs 担当の社員が随時確認とサポートをしていく。	・「目的・目標・実施計画（年間）表」「社員資格取得目標一覧表」「社員資格一覧表」と取得時の資格証明書等で確認。	・「目的・目標・実施計画表」に毎年達成目標を記載、2023年11月現在「1級建築施工管理技士」3名、「2級建築施工管理技士」2名の資格取得が目標。2025年4月までに取得を目指す。	
ガバナンス	YK-G-3 企業統治体制の構築	●企業統治体制を構築している。	・法令及び定款に則って企業の運営が実行されている。 ・「法令遵守宣誓書」をホームページに公開している。 ・法令遵守の考え方が企業内に十分浸透するよう、職員・スタッフに研修している。 ・法令で定められた書類（もしくはPDFの電子書類）で事務所に置いている。	・引き続き、「法令遵守」を徹底し、考え方が浸透するよう努める。 ・法を含め、関係法令等を随時確認し、最新情報を確認する。	・「関係法令及び社内規則一覧」表を作成し、随時確認と年に一回の定期順守の確認をして、表に記載する。	・常に目標を達成していくもののため、期限は設けない。 ただし、年に一度、毎年3月1日確認をするのでその時の一覧表への記載で達成とする。	
地域	YK-L-2 横浜市内の地域コミュニティへの配慮	●横浜市と連携し、地域課題解決に向けた取り組みを行っている。	・所属している「一般社団法人 横浜建設業協会」「一般社団法人 全国中小建設業協会神奈川中小建設業協会 横浜支部」が横浜市と連携協力を締結している。	・引き続き、「一般社団法人 横浜建設業協会」「一般社団法人 全国中小建設業協会 神奈川中小建設業協会 横浜支部」に所属し、地域課題解決に向けて取り組んでいく。	・「一般社団法人 横浜建設業協会」「一般社団法人 全国中小建設業協会神奈川中小建設業協会 横浜支部」の会員一覧や会報誌等	・所属の協会が取り組んでいる目標を達成するために代表取締役を中心として取り組み続けるため、特に目標達成の期限は設けない。	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月13日
事業者名 (登録単位)	有限会社峯岸工務店
所在地 (登録単位)	神奈川県横浜市磯子区
業種	D（建設業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動 (脱炭素)への取 り組み	●脱炭素に向けた再生可能エ ネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可 能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギー で調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活 躍促進	●女性の活躍を支援するた めの取り組みがある。	管理職に対し、両立支援に関 する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を 年1回実施する	年度末に受講者人数/ 社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-1 環境マネジ メント・コミュニケーシ ョン	●環境マネジメント体制を構築して いる。	エコアクション21(認証番号 0013143号)に認証されている。	継続して前年度の数値をクリアする。	毎月の数値を累計する。	2024年6月末 日(次年度の決 算期)	
社会	YK-S-5 従業員の 人材育成・能力強化	●従業員に能力開発、教育訓練 の機会や人材育成のための仕組み を提供している	資格等の更新、各講習会への手 続き、費用などは会社負担を行って いる。	積極的に各資格習得の手助けを行う。	資格証明書の提示。	次回申請時まで に履行。	
ガバナンス	YK-G-4 企業の社 会的責任	●事業によって社会・環境に及ぼす 影響に対し、責任を持って対応して いる。	低騒音、脱炭素に向けて適正な ソーシングで経営を行い、上水道工 事業にて地域社会貢献を行なっ ている。	利害関係者(ステークホルダー)にとつて必要と思っ ていただく会社経営を継続する。	利害関係者からの付加価 値の向上。	未来永劫。	
地域	YK-L-2 横浜市内の 地域コミュニティへの配 慮	●地域社会とのコミュニケーション機 会を設けている。	作業現場地域での付近住民の 方々との清掃作業。	作業現場付近の住民の方々への詳細な工事説 明(工事内容の透明化)を考慮して 工事内容の周知、ご理解を今後も求める。	工事に対しての苦情の有 無。	未来永劫。	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月13日
事業者名 (登録単位)	株式会社江田商会
所在地 (登録単位)	神奈川県横浜市港北区
業種	I (卸売業, 小売業)

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取り組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取り組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数／社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-6 製品・サービスを通じた環境問題の解決	●製品・サービスの提供を通じて環境問題の改善に貢献している	業務自体が環境計測機器の販売を行っており、数値化 見える化により環境問題の改善に寄与している	職務の遂行	環境法規にて必要とされる選定計測機器の販売年間155台	次回の更新時	
社会	YK-S-1 安全・衛生管理、健康経営	●健康経営に取り組んでいる	横浜健康経営★に参画しております	現在、社内参加数、20名で再スタートをしております、参加人数を増やすべく総数23人を目標としたいと思います	参加人数をよこはまウオーキングアプリより人数確認	次回の更新時	
ガバナンス	YK-G-2 情報セキュリティ	●情報セキュリティ対策を行っている。	インターネットを弊社と外をつなぐ回線に専用対策装置をつけファイアウォール、ゲートウェイ型アンチウイルス、クライアント用アンチウイルス*、IPS（不正な通信対策）、迷惑メール判定機能、Webフィルタリングサービス*など、これら全てのセキュリティソリューションをオールインワンで制御、監視し、各端末1台ごとにアンチウイルス対策ソフトを導入	現状の対策の維持と新規端末にも同様な対策を行う	現状37台対策を行っており、今後も維持を継続	次回の更新時	
地域	YK-L-2 横浜市内の地域コミュニティへの配慮	●地域社会とのコミュニケーション機会を設けている。	毎週、水曜日に会社周辺を含めた清掃活動	毎週、水曜日に会社周辺を含めた清掃活動の維持	当番表での記録確認	次回、更新時	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月10日
事業者名 (登録単位)	株式会社ジェイエスピー
所在地 (登録単位)	神奈川県横浜市西区
業種	G（情報通信業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動(脱炭素)への取組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数/社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-4 廃棄物・有害化学物質の管理・3Rの推進	●廃棄物・有害化学物質を適切に管理している	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ分別でのリサイクルの推進を行っている。 ・ごみ箱に重量計を設置し日々のごみ排出量について計測している。 	<p>ごみ排出量削減について、前年比での向上を目指す。</p> <p>また、ごみ排出量の算出について重量計データから年間排出量の積算が可能なアプリケーションの開発を実施する。</p>	重量計データの確認	2024年12月、 2025年12月	
社会	YK-S-1 安全・衛生管理、健康経営	●健康経営に取り組んでいる	<ul style="list-style-type: none"> ・「横浜市健康経営認証」を取得している。 ・「健康経営優良法人プライト500」に認定されている。 ・横浜市健康経営認証 専門家支援を利用し従業員向け健康セミナーを実施している。 ・勤怠管理システムを導入し従業員の労働時間管理を実施している。 ・よこはまウォーキングポイントを利用し従業員の運動意識を喚起している。 ・横浜市スポーツ協会様にご協力いただき姿勢改善に関するプログラムを実施している。 	<p>横浜市健康経営認証の取組みと合わせ、取り組みによる従業員の変化を定量的に把握し健康維持への行動を促す。</p> <p>具体的には、体調不良・病気ででの休暇、健康診断での有所見率、運動習慣、などについて把握し、前年比での向上を目指す。</p>	健康診断結果、アンケートなどを活用し数値を定量的に把握する。	2024年12月、 2025年12月	
ガバナンス	YK-G-2 情報セキュリティ	●情報セキュリティ対策を行っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報を適切に管理し、「プライバシーマーク」を取得している。 ・全従業員へ年1回、情報セキュリティおよび個人情報管理について教育研修を実施している。 ・情報セキュリティ委員会を配置しており、毎月1回情報セキュリティおよび個人情報管理について情報共有と各種対策への検討を実施している。 ・ウイルス対策ソフトからEDR(Endpoint Detection and Response)ソフトへセキュリティ対策を強化している。 	<p>セキュリティポリシーを改定し、さらなる情報セキュリティ対策の向上とモニタリングの強化を図る。</p> <p>その後、ISMS認証の取得を実施する。</p> <p>また、EDRソフトの外販を進める。</p>	セキュリティポリシーの策定、情報セキュリティ対策の強化によるISMS認証取得	2025年12月	
地域	YK-L-4 製品・サービスを通じた地域問題の解決	●地域経済に資する製品・サービスを提供している	<ul style="list-style-type: none"> ・「よこはまウェルネスパートナーズ」会員である 	<p>I・TOP 横浜ラポ「鉄道駅の安全・安心、快適性、魅力の向上」～相模鉄道株式会社での実証実験を行う提案を採択しました～横浜市記者発表</p> <p>https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/press/keizai/2023/ekirabo_saitaku.html</p> <p>上記に【AI検針による施設管理のスマート化】として採択されており実証実験中である。</p> <p>実証実験結果を活かし、AI検針による施設管理アプリケーションのバージョンアップと外販による地域問題の解決を行う。</p>	実証実験結果のまとめによる。	2025年12月	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月9日
事業者名 (登録単位)	森田建設株式会社
所在地 (登録単位)	神奈川県横浜市鶴見区
業種	D（建設業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度“Y-SDGs”認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数／社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-1 環境マネジメント・コミュニケーション	●環境マネジメント体制を構築している。	エコアクション21認証登録を取得（2021年10月）	引き続き認証を更新	認定証	2025年9月次期登録更新	
社会	YK-S-4 多様な働き方の促進	●多様な働き方を促進するための取組みがある	テレワーク就業規則制定 育児・介護・傷病等により出勤困難と認められる場合に在宅勤務を可能とし、柔軟な勤務形態をとれるようにする	社外からでも業務が円滑に進められるよう設備面での補助も増やしていく	勤務状況の確認による	2025年度末	
ガバナンス	YK-G-2 情報セキュリティ	●情報セキュリティ対策を行っている。	PC 端末・データサーバーのウィルス対策、HP の SSL 化、書類閲覧の管理者規制によりセキュリティ対策の徹底	現場（社外）での情報セキュリティ理解を深め、流出リスクの対策を強化する	情報責任者による管理体制	2025年度末	
地域	YK-L-2 横浜市内の地域コミュニティへの配慮	●地域社会とのコミュニケーション機会を設けている。	会社敷地内に防災倉庫を設置し（緊急時に外部からアクセス可能な状態にある）近隣に周知している。 ハマロードサポーター（道路の里親制度）に認定登録し、道路の清掃美化活動により道づくり・街づくり積極的に関わりを持つ活動を行っている。	引き続き継続して行う	活動報告書・実施写真	2025年度末	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月9日
事業者名 (登録単位)	株式会社ブルーコンパス
所在地 (登録単位)	神奈川県横浜市西区
業種	R（サービス業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動(脱炭素)への取組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数／社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-1 環境マネジメント・コミュニケーション	●自社の環境への取り組みを開示している。	多様な活動ができる場所と活動をする女性をつくる女性専用ワーキングスペースを運営し、女性が自由に活動できる施設を運営。また起業セミナーを通じ、活動できる女性を育成。	引き続き現在の取組みを実施。	引き続き現在の取組みを実施。	本年度	
社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取組みがある。	・ライフスタイルに限らずすべての女性が社会で活躍できるよう、「起業」「活動」の支援をワーキング・スペース内・オンラインにて実施している。 ・現在、80名以上の女性会員が起業（または起業をめざし）活動している。 ・横浜市特定創業支援事業を実施している	既存事業に加え、横浜市特定創業支援事業によって年間50名以上の受講者（起業家）を創出したい	横浜市特定創業支援事業申込者数および修了数により集計	2024年3月まで	
ガバナンス	YK-G-4 企業の社会的責任	●事業によって社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応している。	起業支援を行うとともに、起業後に事業継続が難しい状況になった女性へ相談会や行政・公的機関の紹介など支援を行っている。	引き続き現在の取組みを実施。	引き続き現在の取組みを実施。	本年度	
地域	YK-L-2 横浜市内の地域コミュニティへの配慮	●横浜市と連携し、地域課題解決に向けた取組みを行っている。	横浜市経済局と連携し、横浜市内の女性起業家コミュニティおよび関連イベントに登壇している	今後も引き続きイベントへの参画を行いたい	引き続き現在の取組みを実施。	本年度	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月7日
事業者名 (登録単位)	株式会社エコー
所在地 (登録単位)	神奈川県横浜市瀬谷区
業種	I（卸売業，小売業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数／社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-6 製品・サービスを通じた環境問題の解決	●製品・サービスの提供を通じて環境問題の改善に貢献している	・製造者と小売販売者の中間に位置することを強みに、環境配慮を主眼にした商材を積極的に選定し、商品内見会等を展開した ・社内すべてのLED化を完了した ・業務用社用車に低公害低燃費車（ハイブリッド車等）を積極的に導入し、ほぼ全車切り替え完了した	上記の内容について日常的な意識が根付いてきたので、取引先商談等の日常活動においてもツールを作成して積極推進する	仕入先状況精査、扱い商品精査	2025年12月 (年次ごと中間確認)	
社会	YK-S-2 多様な人材の活躍	●外国人、障がい者、高齢者等、社内の多様な人材の活躍支援に関する取組みがある。	障がい者継続雇用にも積極的に取り組んできた。□ 障がい者の法定雇用率2.3%を遵守し、身体障がい者、精神障がい者、知的障がい者の方々が継続して就業できる場作りを行った。	・職場におけるサポート体制を更に整備し、障害者の離職率ゼロをめざす。 ・高齢者再雇用においては、再雇用終了年齢を再検討して雇用延長の拡大を検討する	・障害者雇用率と就労状況確認（毎月） ・規程集改定による確認	2025年12月 (年次ごと中間確認)	
ガバナンス	YK-G-5 事業継続と事業継承	●事業継続や事業継承に関する取組みが進められている。	目前に迫る世代交代を視野に、組織変更等を積極的に行った	次年、次々年に向けて経営陣構成を再検討し、安定かつ健全経営を目指す	経過観察中	2025年	
地域	YK-L-1 横浜における雇用促進	●従業員の1/2以上が横浜市民である（非正規・パートを含む）	社員構成において、女性、特にパート社員の比率を高めることで近隣採用率を強化した	地元採用を中心におき、ハローワーク等地域密着性の高い募集形態を積極選択していく	社員構成表確認	2025年12月 (年次ごと中間確認)	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月6日
事業者名 (登録単位)	ホームライフ株式会社
所在地 (登録単位)	神奈川県横浜市戸塚区
業種	D（建設業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取り組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取り組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数／社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-6 製品・サービスを通じた環境問題の解決	●製品・サービスの提供を通じて環境問題の改善に貢献している	・高い耐久性を持つ塗料を使用することで、塗膜表面のひび割れが起こりにくく、劣化の進行を抑え、長く住み続けられる環境を提供致します。 ・遮熱効果の高い特殊遮熱無機顔料を使用し、室内の温度上昇を抑えることで、エアコンなどのエネルギー使用量を抑制致します。	上記内容をお客様に数多く提供し、地球温暖化防止を目指します。 また、断熱性能の良い内窓設置やドア交換をすることにより、冷暖房によるCO2の排出削減には住宅の断熱性能を高めます。 暖房時は家の中の暖めた空気と熱を外に逃がさない、冷房時は外の暑い空気や熱を家の中に入れないことが有効です。 このような取り組みを今後も続け、2035年頃にはリフォーム時に内窓設置やドア交換などをすべてのお家に提供できるようにしたいです。	耐久性および耐熱効果の高い塗料をお客様に提案し、長く住み続けられる環境を提供しました。	2035年頃	
社会	YK-S-5 従業員の人材育成・能力強化	●従業員に能力開発、教育訓練の機会や人材育成のための仕組みを提供している	①社内教育や社外教育へ参加・専門資格取得を奨励し、職人および監督・営業のスキルアップをサポートし、質の高いサービス・施工を提供致します。 ②社外勉強会の実施	専門資格をより多く取得し、今まで以上に質の高いサービスを提供いたします。 1級、2級塗装技能士 1級、2級施工管理技能士 など	社内教育において、専門資格を数多く取得し、職人および監督、営業のスキルアップをおこないました。 今まで以上に質の高いサービス、施工を提供いたします。	2028年頃	
ガバナンス	YK-G-4 企業の社会的責任	●事業によって社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応している。	地球温暖化にともないエネルギー使用量を抑えるよう、遮熱・断熱効果の高い塗料や製品などを提供いたします。 また、住宅省エネキャンペーンの事業者登録しており、より多くのお客様に断熱効果・節水効果の高い商品を提供いたします。	現在、太陽光発電、エコキュート、窓・外壁の断熱商品など、まだまだ普及が少ないので、より多くの家庭で普及されるように提案したいと思います。 太陽光発電と連動して蓄電池の普及を年間10件ほど目標に取り組んでいきたいです。 また、上記は高額なため、なかなか手が出せないのも現状であり、さらなる補助金など社会全体で考えなければならない問題だと思います。	断熱・遮熱効果の高い塗料および商品を提供しました。 今後は太陽光発電と蓄電池の普及を広げていきたいと思っています。	2040年頃	
地域	YK-L-4 製品・サービスを通じた地域問題の解決	●地域経済に資する製品・サービスを提供している	地域密着型のサービスを提供しており、ホームセンターでのリフォーム相談会などをおこなっております。 断熱・遮熱効果の高い塗料や製品を提案することにより、よりよい地域活性化に繋がってきたいと思います。	今後もより多くの方に地球にやさしいサービスをご提供し、地域活性化に繋がってきたいと思います。	遮熱・断熱効果の高い塗料を使用し、断熱・遮熱効果にともない省エネに取り組ましました。	2028年頃	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月6日
事業者名 (登録単位)	株式会社小野ファーム
所在地 (登録単位)	神奈川県横浜市戸塚区
業種	E（製造業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数／社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-4 廃棄物・有害化学物質の管理・3Rの推進	●廃棄物・有害化学物質を適切に管理している	近くの pasta 工場の端材を飼料として活用している 畜産物の廃棄物を堆肥化している	pastaの端材以外に適当な有価物があれば、食品ロスに取り組みたい	取引帳票により確認する	具体的な目標達成期限を設定しないで長期目標で考えていく	
社会	YK-S-8 製品・サービスを通じた社会課題の解決	●製品・サービスの提供を通じて社会課題の解決に貢献している。	牧場への小学生の社会科見学に積極的に対応している 堆肥の製造、販売を通じて近隣農家との接触を深めている	子供達への見学回数をできるだけ増やしていきたい それにより都市農業の在り方の参考にしたい	見学依頼のメールあるいは文書	特にいつという目標は設定しない	
ガバナンス	YK-G-4 企業の社会的責任	●事業によって社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応している。	アイスクリームの製造、販売において FSSC22000の認証取得を通じて衛生管理の国際基準を維持している	更新を継続して国際的な衛生管理水準を維持したい	毎年のFSSC22000の検証により担保する	3年毎の更新を続ける	
地域	YK-L-4 製品・サービスを通じた地域問題の解決	●地域経済に資する製品・サービスを提供している	地産地消を促進することにより近隣農家との経済活性化に寄与している	地域イベントなどに弊社製品を提供することにより地域との交流を一層深めたい	イベント実績の把握または販売実績により確認します	現在の実績を今後も継続していきたい。概ね2年	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月6日
事業者名 (登録単位)	株式会社横浜エージェンシー&コミュニケーションズ
所在地 (登録単位)	神奈川県横浜市西区
業種	R（サービス業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取り組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数／社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取組み	●脱炭素に向けた取組を進めている	デジタル化を推進し、会議のペーパーレス化、コピー用紙の削減を行っている	一層のペーパーレス化を促進させ、前年度比にて更なる削減を図る	使用枚数の報告	毎年更新	
社会	YK-S-1 安全・衛生管理、健康経営	●健康経営に取り組んでいる	①よこはまグッドバランス賞 ②健康保険組合連合会神奈川県連合健康優良企業認定書 ③日本健康会議 健康経営優良法人認定証を取得している	認定の維持・向上ができる様、継続して社員の健康管理をサポートする	認証取得継続。自社HP上で更新・公開	2025年度末	
ガバナンス	YK-G-3 企業統治体制の構築	●企業統治体制を構築している。	グループコンプライアンス委員会により、コンプライアンス・内部統制・リスクマネジメントの取組みについて定期的に教育・確認・ディスカッションを行っている	コンプライアンス勉強会の継続。法令順守及びリスクマネジメントの更なる整備	コンプライアンス勉強会開催報告書	毎年更新	
地域	YK-L-2 横浜市内の地域コミュニティへの配慮	●横浜市と連携し、地域課題解決に向けた取組みを行っている。	横浜市の防災力・減災力向上を目指す「はまっ子防災プロジェクト」の協賛及び賛同企業の増加に向けた営業活動を実施している	はまっ子防災プロジェクト協賛、啓蒙活動の継続	実施報告書	毎年更新	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月6日
事業者名 (登録単位)	株式会社コーエーテックホールディングス
所在地 (登録単位)	神奈川県横浜市港北区
業種	G（情報通信業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取り組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取り組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数/社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取り組み	●脱炭素に向けた取組を進めている	①LED照明、節水器具の採用、自社ビルの外壁緑化等省エネ・高効率のオフィス環境を整備している ②クールビズ・ウォームビズの拡充を実施している ③スコープ1,2を算出している	現在の取り組み内容を継続しつつ、スコープ3を算定・報告し、その利用の促進を図る	(統合報告書を含め) 自社HP公表	特に期限の定めがない	
社会	YK-S-5 従業員の人材育成・能力強化	●従業員に能力開発、教育訓練の機会や人材育成のための仕組みを提供している	①研修制度の実施（新入社員研修、フォローアップ研修、ブラザー制度、中途入社者研修、階層別研修、管理職研修、プロデューサー研修） ②さまざまな学びの場を用意（外部講師講演会、ダイバーシティ外部講師研修、専門知識・最新技術等の社内講習会・勉強会、社外セミナー派遣、英会話講座、通信教育） ③コンプライアンス研修（ハラスメント研修、知的財産（商標・特許）研修、契約法務研修、下請法研修） ④最先端会議への出席（CEDEC ※オンライン） ⑤海外視察研修（GDC等）	現在の取り組み内容を継続しつつ、女性、高齢者、外国人に向けた研修、セミナーの実施及びSDGsやLGBTQなど社会において注目度高い課題をテーマとした研修の実施を検討している	(統合報告書を含め) 自社HP公表	特に期限の定めがない	
ガバナンス	YK-G-3 企業統治体制の構築	●企業統治体制を構築している。	当社取締役13名のうち5名が独立社外取締役である（2023年3月31日現在）。当社は、支配株主（株式会社光優ホールディングス）を有する上場会社であるが、指名報酬委員会と特別委員会を設置することで社外取締役による監督体制を強化し、少数株主の利益を保護するガバナンス体制を整備している。	現在の取り組み内容を継続しつつ、取締役会の実効性評価（自己評価）を通じて、継続的な改善を実施する	(統合報告書、コーポレートガバナンス報告書を含め) 自社HP公表、東証開示	特に期限の定めがない	
地域	YK-L-3 横浜における文化・芸術活動の促進	●横浜地域において、文化・芸術活動に携わっている	①毎年地域の小・中学校に「まちの先生」として講師を派遣し、ゲームクリエイターの仕事について理解を深めてもらうための職業教育活動を行っている。 ②地方自治体、学校、公共交通機関、地域を代表する企業・製品と当社IPとのタイアップによる地域貢献、地方創生事業を積極的に行っている。（例えば：公益財団法人神奈川県暴力追放推進センターおよび、神奈川県警察本部とコラボし、武将イラストを使用した暴力追放をテーマとする啓発ポスターを神奈川県内で展開していた）	現在の取り組み内容を継続しつつ、映画、TVドラマ、舞台、イベントなど多方面とのパートナーシップ展開していく	(統合報告書、リリースを含め) 自社HP公表	特に期限の定めがない	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月6日
事業者名 (登録単位)	株式会社神奈川クリーンサービス
所在地 (登録単位)	神奈川県横浜市鶴見区
業種	D（建設業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動 (脱炭素)への取 り組み	●脱炭素に向けた再生 可能エネルギーの利用 を進めている。	利用電力の約20%を再生可 能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可 能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活 躍促進	●女性の活躍を支援す るための取り組みがあ る。	管理職に対し、両立支援に関 する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に 関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数/社 員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-2 気候変動 (脱炭素)への取 り組み	●脱炭素に向けた取組を 進めている	事務所内の照明機器はLED蛍光 灯による省電力タイプに100%置き 換えている。	昼休み時の減灯、不在時のこまめ な消灯を実施し消費電力量を削 減する。	毎月の消費電力量をグラフにし て見える化する。	2026年度末	
社会	YK-S-3 女性の活 躍促進	●女性の活躍支援に向け た目標を設定している。	人材募集は男性に限定せず、建設 業未経験の女性も積極的に採用し ている。	ホームページ・求人広告媒体で募 集活動を継続しておこない、女性 従業者比率20%を目標設定とす る。	従業員名簿。	2026年度末	
ガバナンス	YK-G-5 事業継続 と事業継承	●事業継続や事業継承に 関する取り組みが進められ ている。	準備期間を経て、先代より2023年 9月に継承。	生産性の向上を図るため、人材確 保・従業者教育・経営管理の改善 に注力する。	経営審査事項結果。	2026年度末	
地域	YK-L-2 横浜市内の 地域コミュニティへの 配慮	●地域社会とのコミュニケー ション機会を設けている。	ハマロード・サポーター活動に参加し て、地域の清掃活動を行っている。	引き続き継続して活動に参加す る。	活動報告書および状況写真。	2026年度末	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月2日
事業者名 (登録単位)	株式会社日本地所
所在地区 (登録単位)	神奈川県横浜市瀬谷区
業種	K（不動産業，物品賃貸業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取り組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取り組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数／社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-1 環境マネジメント・コミュニケーション	●自社の環境への取り組みを開示している。	<ul style="list-style-type: none"> 資源の再利用（裏紙を使用するなど）。 事務所や管理物件・自社物件のLEDへの切り替え。 FAXは複合機を使い取り込まれたデータをPC上にて確認。 社用車はハイブリッド車を使用。 リフォームや建築の際、環境に害の無い材料の使用。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後はSNSなどで情報を発信していくとともに、空き地や不要土地問題などの環境問題・社会問題について投稿することで、広く周知されるように取り組む。 	SNSの更新等	毎年継続	
社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取り組みがある。	<ul style="list-style-type: none"> 女性の積極雇用。 産休・育休の取得促進。 採用時の学歴・経歴不問。 長時間労働（残業）の削減をしています。 働きながら学ぶ人を応援しています（自動車免許や、営業に必要な資格取得に向けたアドバイスをしています）。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も③に於ける取り組み内容を継続し、学歴、経歴に問わず女性の積極雇用を行っていく。 	入社した場合、スタッフ一覧を追加記載するため、ホームページをご確認ください。採用に関する問い合わせも常時受け付けております。（担当：市川）	毎年継続	
ガバナンス	YK-G-2 情報セキュリティ	●情報セキュリティ対策を行っている。	<ul style="list-style-type: none"> 情報システムへのセキュリティ管理を施している。 従業員への情報セキュリティに関する研修を行っている。 顧客管理ソフトなどが入ったパソコンはインターネットに接続させず、徹底したセキュリティ管理を施す。 	<ul style="list-style-type: none"> 情報漏洩を防ぐ為にパソコンの性能を定期的に更新し、適切なシステム管理を行う。 各種サイトへのパスワードやパソコン内に保管してある顧客情報について外部デバイスに書き込まれないよう設定を施す。 	<ul style="list-style-type: none"> 情報漏洩がしていない状態が続いている。 知的財・情報セキュリティを守ることを意識して業務が行われている。 	2024年度末	
地域	YK-L-1 横浜における雇用促進	●従業員の1/2以上が横浜市民である（非正規・パートを含む）	<ul style="list-style-type: none"> 同区内の方を積極雇用。 現在の従業員も全員横浜市民。 今後も横浜市民の積極雇用を行っていく予定。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も取り組み内容を継続し、学歴、経歴に問わず積極雇用を行っていく。 	入社した場合、スタッフ一覧を追加記載するため、ホームページをご確認ください。	永続的に、同条件の取り組みを行っていく予定。	

(更新申請用)横浜市SDGs認証"Y-SDGs"認証申請（目標設定シート）

記入日付	2023年11月1日
事業者名 (登録単位)	株式会社アール・エフ・ラジオ日本
所在地 (登録単位)	神奈川県横浜市中区
業種	G（情報通信業）

宣言：私たちは、前回の横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"認証に当たり申請書類に記載した取組について現在まで継続し、一層取組を向上しています。今後も認証事業者として今回記載した内容をはじめとする先進的な取組を進めていきます。

分類	①ID 分類	②評価項目	③現在の取組み内容 (自由記述)	④今後の取組み内容と目標 (自由記述)	⑤結果の確認方法 (自由記述)	⑥目標達成期限 (いつまで)	⑧進捗 (次回申請時に記述提出)
例：環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取組み	●脱炭素に向けた再生可能エネルギーの利用を進めている。	利用電力の約20%を再生可能エネルギーで調達する	利用電力の約50%を再生可能エネルギーで調達する	電力契約状況	2025年度末	
例：社会	YK-S-3 女性の活躍促進	●女性の活躍を支援するための取組みがある。	管理職に対し、両立支援に関する研修を年1回実施している	社員全員に対し、両立支援に関する研修を年1回実施する	年度末に受講者人数／社員数を確認する	2022年度末	
環境	YK-E-2 気候変動（脱炭素）への取組み	●脱炭素に向けた取組を進めている	水道光熱費削減のための社内周知を行っている	今後も継続して削減努力をしている	支払明細	継続	
社会	YK-S-1 安全・衛生管理、健康経営	●職場における安全・衛生管理に取り組んでいる	月1回健康相談会を実施	残業時間の短縮	勤務管理表	継続中	
ガバナンス	YK-G-1 公正な経済取引	●公正な経済取引を行っている。	下請法などの講習会を実施している	講習会等の啓発を継続して実施していく	配布資料	継続	
地域	YK-L-3 横浜における文化・芸術活動の促進	●横浜地域において、文化・芸術活動に携わっている	名義後援、広報、協賛、審査員派遣など	主に広報支援を行っていく	後援資料など	継続	